

取扱説明書

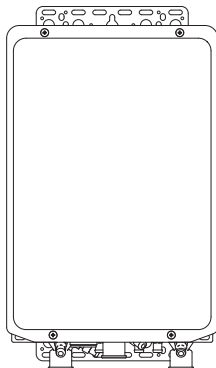
Micro Bubble Bath Unit
(マイクロバブルバスユニット)

品 名

138-R921型

家庭用

保証書付



ご愛用の皆さまへ

- このたびは大阪ガス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- リモコンの使いかたについては、リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。
- ご使用の給湯機器の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

 **大阪ガス**

お使いになる前に

マイクロバブルバスユニット 138-R921 型は、適合する給湯暖房機やガスふろ給湯器、その他給湯システム（以下、本書では給湯機器と称する）に接続して使用します。

ご使用の給湯機器に付属の取扱説明書およびリモコンの取扱説明書もご覧ください。

本書は、マイクロバブルバスユニットに関する事柄のみを記載しています。
リモコンの操作方法については、リモコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
給湯機器の取り扱いについては、それらに付属の取扱説明書をご覧ください。

特徴

- マイクロバブルバスユニットがお湯の中に空気を溶かし、直径 100 μm（マイクロメートル）* 以下の微細な気泡を含むお湯を作ります。
- やわらかな白いお湯での入浴をお楽しみいただけます。
- 特別な成分を使用しない空気の泡ですので、時間とともに透明のお湯に戻ります。

* μm（マイクロメートル）：1/1000mm

もくじ

はじめに

お使いになる前に	1
特徴	1
安全上のご注意（必ずお守りください）	3
本体各部のなまえ	6

準備してください

初めて使うとき	7
---------	---

マイクロバブル機能

マイクロバブル運転について	8
---------------	---

メンテナンス&サービス

冬期の凍結による破損防止について	9
長期間使用しないとき	11
日常の点検とお手入れ	12
給湯機器を移設・浴槽を交換したとき	13
故障かな？と思ったら	14
故障表示	15
アフターサービスについて	16
主な仕様	17
保証書	18－裏表紙

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- 製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽 傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

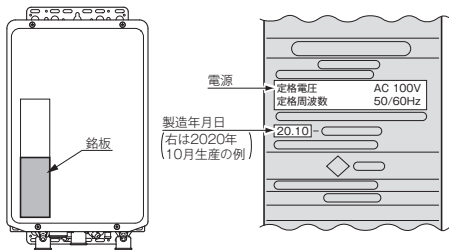
- 絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。	
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。	

電源プラグをコンセントから抜く

警告

- **異常時の処置**
 - ・機器の異常・臭気・異常音・水漏れなどに気付いたときは、すぐに使用をやめ、リモコンの運転スイッチを「切」にして、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- **電源を確認**
 - ・銘板に表示してある電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示の電源以外では使用しないでください。異なる電源で使用すると、火災や機器破損の原因となります。不明な点はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。移設や移転の場合は、施工店にご相談ください。



警告

- **改造・分解禁止**
 - ・絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は思わぬ事故や故障の原因となります。
- **工事は資格必要**
 - ・この機器の設置・移動および付帯工事に専門の資格・技術が必要です。工事は必ず施工店に依頼してください。
- **浴室内設置禁止**
 - ・この機器は屋外設置および浴室外屋内設置用です。浴室内には設置できません。
- **電気事故防止のために**
 - ・電源ケーブルを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火のおそれがあります。
 - ・電源プラグは確実に差し込んでください。差し込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。
 - ・傷んだ電源プラグ・電源ケーブルは使用しないでください。
 - ・感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
 - ・電源プラグのコンセント差込部の刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。
- **アースを確認**
 - ・この機器はアースが必要ですので、アース線がアース端子に接続されているか確認してください。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース端子がない場合は有資格者によるアースの取り付けが必要です。アースの取り付けは施工店にご相談ください。
- **電源ケーブルを持って引き抜かない**
 - ・ケーブルを引っぱって電源プラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。
- **許容電力以上の使用禁止**
 - ・コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

安全上のご注意 (必ずお守りください) (つづき)

⚠ 注意



マイクロバブル運転時の注意

- ・マイクロバブル運転中はお湯が不透明になり、浴槽の底が見えなくなることがありますのでご注意ください。

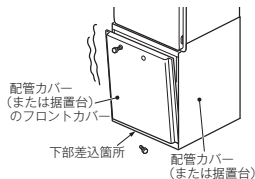


配管カバー・据置台について

- ・配管カバーや据置台を使用している場合、それらのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。
- ・化粧ねじがゆるんだり外れていたり、下部差込箇所が外れているとフロントカバーが外れて思わぬ事故の原因となります。

配管カバーや据置台のフロントカバーの固定については…

☐ P11 「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」



お願い

雷時の注意

- ・雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜くか、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- ・感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグがぬれていないことを確認した上でコンセントにしっかり差し込んでください。



適合する給湯機器以外では使わない

- ・この製品が適合する給湯機器以外には使用しないでください。
- ・事故や故障の原因となります。

お手入れの際の注意

- ・けがには十分ご注意ください。
- ・機器のお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。
- ・表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷が付きます。

マイクロバブル運転時の注意

- ・浴槽に水がない状態でマイクロバブル運転をしないでください。ポンプを傷める原因となります。
- ・マイクロバブルを使用する際は、体をよく流してから入浴してください。マイクロバブル運転によって浴槽内のあかや汚れが目立ちやすくなることがあります。気になる場合はネット（網）などですくい取ってください。

入浴剤について

- ・マイクロバブルバスユニットに影響があるため、入浴剤は使用しないでください。
- ・硫黄・酸・アルカリ・塩分を含んだ入浴剤は、機器内の配管などが腐食するおそれがあります。
- ・泡の出る入浴剤を使用すると循環不良となり、マイクロバブル運転ができません。
- ・マイクロバブル運転時に気泡が十分に出なくなることがあります。
- ・入浴剤が原因で異物発生などの不具合が生じた場合の修理は、製品の保証期間内でも有料となります。

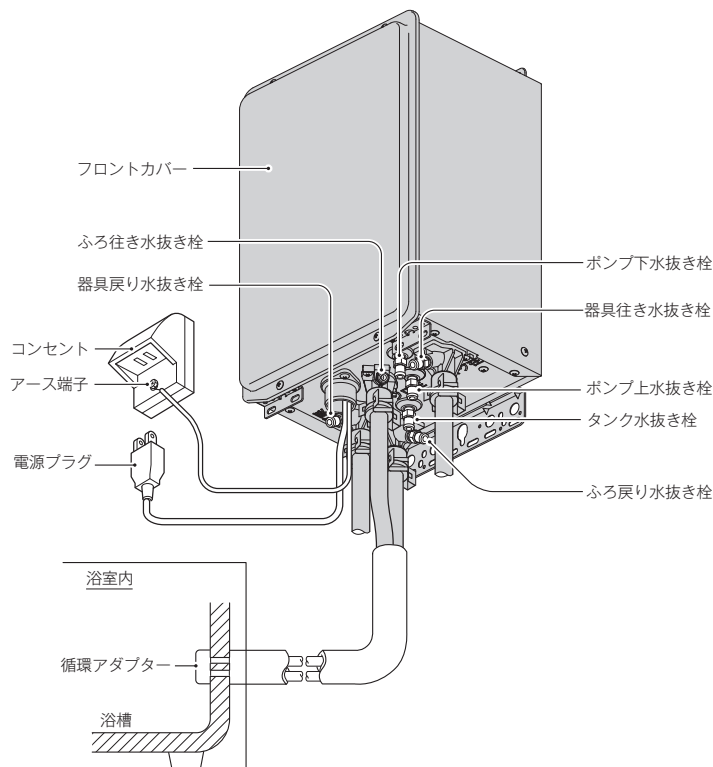
断水時のご注意

- ・断水中はマイクロバブル運転はできません。また、使用中に断水すると、しばらく運転を続けてから停止します。
- ・故障表示が出る場合があります。いったんリモコンの運転スイッチを「切」にしてから再度「入」にし、水の供給が復帰するのを待ちください。

☐ P15 「故障表示」

本体各部のなまえ

マイクロバブルバスユニット本体



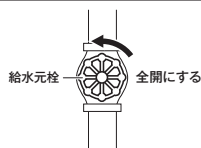
初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。

配管カバーや据置台を使用している場合は、最初にそれらのフロントカバーを外し、最後に元通り確実に固定してください。
取り外しかた・取り付けかたについては…
□P11「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」

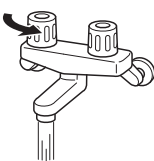
1 給湯機器の給水元栓を全開にする。

給湯機器の下の方に給水元栓があります。



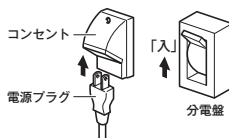
2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉じる。

お湯の使用場所のすべての給湯栓で確認してください。



3 給湯機器の電源を「入」にし、マイクロバブルバスユニットの電源プラグをコンセントに差し込む。(分電盤の専用ブレーカーを「入」にしてください。)

コンセントは機器付近の壁などにあります。



警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

- 電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



給湯機器の電源の入れかたについては、それらの取扱説明書を参照してください。

4 給湯機器のガス栓を全開にする。

給湯機器の下の方にガス栓があります。



マイクロバブル運転について

マイクロバブル運転の「入」「切」については、リモコンの取扱説明書をご覧ください。

1. マイクロバブル運転のしくみ

- マイクロバブル運転は、マイクロバブルバスユニット内の加圧タンクでお湯に空気を溶かし（エアーミキシング運転）、減圧して微細な空気の泡を含むお湯にして循環アダプターから浴槽に出す（マイクロバブル供給運転）、の2つの動作を1サイクルとしてこれを5回繰り返します、自動的に終了します。ただし、自動湯はり運転時は10回繰り返します。詳しくは、リモコンの取扱説明書をご覧ください。
- このため、微細な空気の泡を含むお湯の供給は間欠的に行われ、マイクロバブル運転の途中で泡の濃度が変わることがありますが、異常ではありません。
- マイクロバブル運転時に、循環フィルターの取り付け部の隙間からも微細な空気の泡が出ますが、異常ではありません。
- マイクロバブル運転時に、浴槽のお湯の表面に小さな泡のかたまりができることがあります、汚れではありません。お湯をかき混ぜると消えます。
- 浴槽の形状や循環アダプターの取付位置によって、泡の濃度が均一にならないことがあります。
- 大きな浴槽（340リットル以上）の場合、泡の濃度が均一にならないことがあります。
- 機器から浴槽までの配管が長い場合、泡の濃度が低くなりますが異常ではありません。
- マイクロバブル運転を行うと、湯温が下がることがあります。

エアーミキシング + マイクロバブル供給運転
5回、繰り返します。

マイクロバブルフィニッシング運転
配管内に残ったお湯を流し出します。

2. マイクロバブル運転ができない？

- ふろの自動運転（または予約運転）で湯はり中（自動ランプ点滅中）には、マイクロバブルスイッチを押してもマイクロバブル運転を開始しません。
- おいだし・たし湯・たし水運転中にマイクロバブル運転を行うと、おいだし・たし湯・たし水運転は終了します。
- 自動運転の保温中にマイクロバブル運転を行うと、マイクロバブル運転が終了するまでは保温のための温度検知や水位検知（全自動タイプのみ）は行いません。
- 自動運転の保温時間終了直後にマイクロバブル運転を行った場合には、マイクロバブル運転が終了するまで保温が保留されるため、保温終了時間が長くなることがあります。

3. 循環アダプターの上までお湯がないときにマイクロバブルスイッチを押すと

- 故障表示 256 または 266 が点滅して停止します。

4. マイクロバブルフィニッシング運転について

- マイクロバブル運転終了時に、マイクロバブルバスユニット内と配管に残っているお湯を、給湯機器から供給されるお湯を使って循環アダプターから浴槽に流し出します（約30秒、約6リットル）。これによって次にマイクロバブル運転を行った際、前回の残り湯が混ざることなく綺麗なお湯でマイクロバブル運転をお楽しみいただけます。
- マイクロバブルフィニッシング運転中は、リモコンの表示画面に燃焼表示とふろ運転表示が点灯します。またマイクロバブルの動作を示す表示（お使いのリモコンにより表示が異なります）が現れ、マイクロバブルランプは消灯します。
- マイクロバブルフィニッシング運転が終了すると、燃焼表示とふろ運転表示は消灯します。

マイクロバブル運転中に、おいだし・たし湯・たし水運転や湯はりの自動運転を行うと、マイクロバブル運転は終了し、これらの運転後にフィニッシング運転を行います。

5. マイクロバブルバスユニットや配管内の水を手動で排出するには…（手動でマイクロバブルフィニッシング運転を行う）

- 誤って入浴剤を使用した後などに、マイクロバブルバスユニット内と配管のお湯（水）を排出したいときは、次の手順でマイクロバブルフィニッシング運転のみを行うことができます。
- ① マイクロバブルスイッチを一度押して「入」にする。
- ② 約5秒後にマイクロバブルスイッチを押して「切」にする。
- マイクロバブル回路内と配管に残っているお湯が循環アダプターから浴槽に流し出されます。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客さまも必ずお読みください。

お使いの給湯機器の取扱説明書もお読みになり、凍結による破損を防止する処置をお取りください。



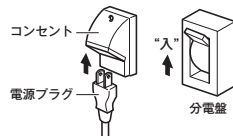
注意

- 冬期は暖かい地方でも、マイクロバブルバスユニットや配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（－15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は、「対策－1」では凍結予防ができなくなります。このような場合には、「対策－2」を行ってください。
- 長期間マイクロバブルバスユニットを使用しないときは、必ず「対策－2」を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有料修理となります。

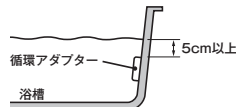
対策－1 凍結予防ヒータと凍結予防運転による方法

マイクロバブルバスユニットには、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータが組み込まれています。

- 電源プラグがコンセントに差し込まれている（分電盤の専用ブレーカーが「入」になっている）ことを確認する。
抜けていると作動しませんので注意してください。



- 浴槽に水を張っておく。
水位が循環アダプター上端から上に5cm以上までであることを確認してください。



外気温が下がると…

自動的に凍結予防ヒータが作動し、給湯機器がポンプ運転を行います。

対策－2 水抜きによる方法

マイクロバブルバスユニット内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの水抜きを行ってください。

- 使用後はマイクロバブルバスユニット内のお湯が高温になっていますので、やけど防止のため必ずマイクロバブルバスユニットが冷めてから行ってください。

- マイクロバブルバスユニットの電源プラグをコンセントから抜く（分電盤の専用ブレーカーを「切」にする）。

配管カバーや据置台を使用している場合は、それらのフロントカバーを先に取り外しておいてください。取り外しかたについては…
□P11「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」

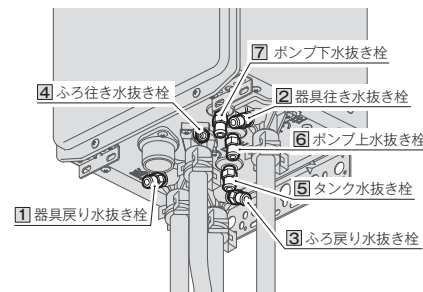
- 給湯機器の水抜きをする。

給湯機器の水抜きの方法は、機種により異なります。それらに付属の取扱説明書を参照してください。

- 器具戻り水抜き栓①・器具往き水抜き栓②・ふろ戻り水抜き栓③・ふろ往き水抜き栓④・タンク水抜き栓⑤・ポンプ上水抜き栓⑥・ポンプ下水抜き栓⑦を開ける。

以上の操作で、マイクロバブルバスユニット内の水が排出されますので、次にお使いになるまで水抜き栓は開けたままにしておいてください。

配管カバーや据置台を使用している場合、すべての水抜き作業が終了したら、配管カバーや据置台のフロントカバーを元通り確実に固定してください。取り付けかたについては…
□P11「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」



水抜きしたマイクロバブルバスユニットを次に使うとき

初めてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合はマイクロバブルバスユニットの準備が必要です。

- マイクロバブルバスユニットの処置を行ってから、給湯機器に通水します。

- マイクロバブルバスユニットおよび給湯機器の電源プラグが抜いてある（分電盤の専用ブレーカーが「切」になっている）ことを確認する。
- 器具戻り水抜き栓①・器具往き水抜き栓②・ふろ戻り水抜き栓③・ふろ往き水抜き栓④・タンク水抜き栓⑤・ポンプ上水抜き栓⑥・ポンプ下水抜き栓⑦を閉じる。

お願い

水抜き栓は工具で締め付けしないでください。破損のおそれがあります。

- 給湯機器の通水を行う。
その際、給湯栓やガス栓はまだ開けないでください。

給湯機器の通水の方法は、機種により異なります。それらに付属の取扱説明書を参照してください。

- 給湯機器に接続されている給水元栓を全開にする。
- 給湯栓を開け、通水を確認した後に閉じる。
- マイクロバブルバスユニットの電源プラグをコンセントに差し込む（分電盤の専用ブレーカーを「入」にする）。
- 給湯機器の電源プラグをコンセントに差し込む（分電盤の専用ブレーカーを「入」にする）。
- リモコンの運転スイッチが「切」になっていることを確認した後、給湯機器に接続されているガス栓を全開にする。

時刻表示や給湯温度表示などを確認し、必要に応じて調節してください。

冬期の凍結による破損防止について (つづき)

配管カバー・据置台のフロントカバーについて

■ フロントカバーの取り外しかた

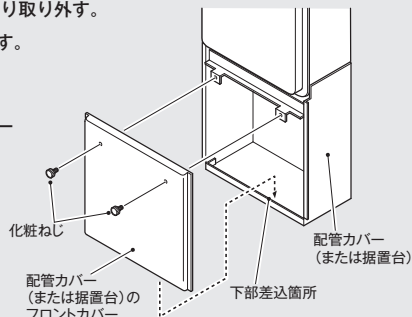
- ① 化粧ねじ 2 本をゆるめ、フロントカバーより取り外す。
- ② フロントカバーを上方に持ち上げて取り外す。

■ フロントカバーの取り付けかた

- ① フロントカバーの下部差込箇所を配管カバーや据置台の下部差込箇所に差し込む。
- ② 化粧ねじ 2 本を取り付け、しっかりと締めて固定する。

※ 下部差込箇所が外れていないことを確認し、化粧ねじをしっかりと締めて、確実にフロントカバーを固定してください。

図は一例です。実際の配管カバーや据置台は、形状が図とは異なることがあります。



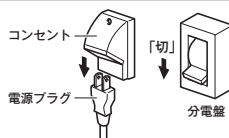
長期間使用しないとき

長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておってください。お使いの給湯機器も、それぞれの取扱説明書をお読みになり、必要な措置を講じてください。

配管カバーや据置台を使用している場合は、それらのフロントカバーを先に取り外してください。取り外しかたについては…
□ P11 「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」

1 マイクロバブルバスユニットの電源プラグが抜いてある (分電盤の専用ブレーカーが「切」になっている) ことを確認する。

機器付近の壁・分電盤



警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

- ・ 電源プラグをコンセントから抜く際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



給湯機器の電源の切りかたについては、それらの取扱説明書を参照してください。

2 マイクロバブルバスユニットの水抜きをする。

□ P9 「対策-2 水抜きによる方法」

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、お客さまご自身で点検とお手入れを定期的に行ってください。マイクロバブルバスユニットのお手入れはユニットが冷めてから行ってください。お手入れは、けが防止のため手袋などをして行ってください。給湯機器の点検およびお手入れについては、それらに付属の取扱説明書を参照してください。

日常の点検

マイクロバブルバスユニット周辺の状態

- 配管カバーや据置台を使用している場合、それらのフロントカバーが確実に固定されていますか？
□ P11 「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」

マイクロバブルバスユニットの状態

- マイクロバブルバスユニットおよび配管から水漏れはありませんか？
- 運転中にマイクロバブルバスユニットから異音音は聞こえますか？
- マイクロバブルバスユニットの外観に異常は見られませんか？

※ 異常を感じたときは…

□ P3 「異常時の処置」

※ 沿岸部で潮風に当たりやすい地域でご使用の場合は、潮風に含まれる塩分によってマイクロバブルバスユニット本体や配管接続部にさびが発生しやすくなります。外観上のさびがひどい場合は、ユニット内部の部品への影響も考えられますので、点検 (有料) をおすすめします。

マイクロバブルバスユニット本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

定期点検のすすめ (有料)

- ・ 安心してお使いいただくために、給湯機器と同様、定期的に (年に一回程度) 点検を受けていただくことをおすすめします。

お願い

- ※ 定期点検を受ける先が不明の場合や点検費用などについては、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

- ・ 使用中に異常音があるなどの異常に気付いたときは…

□ P3 「異常時の処置」

日常のお手入れ

マイクロバブルバスユニットのお手入れ

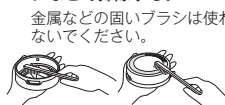
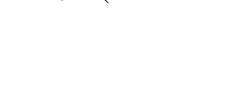
- マイクロバブルバスユニットの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤 (野菜・食器洗い用) を含ませた布で軽く拭き取ってください。台所用中性洗剤 (野菜・食器洗い用) 以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷つきます。

□ P5 「お手入れの際の注意」

日常の点検とお手入れ (つづき)

循環フィルターとフィルターガイドのお手入れ

■ 循環アダプターの循環フィルターとフィルターガイドは定期的 (月 2 ~ 4 回) に掃除してください。

① 循環フィルターを左に回す。 	② 手前に引いてフィルターガイドから取り外す。 	③ 循環フィルター全体をブラシなどで掃除する。 金属などの固いブラシは使わないでください。 
④ フィルターガイドをブラシなどで掃除する。 小さな穴にごみなどが詰まっていたら取り除く。 ごみなどが詰まっていると湯の循環が悪くなり、おいだき不良の原因となります。 	⑤ ▲マークを合わせてはめる。 	⑥ 差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。 

循環フィルターとフィルターガイドのお手入れの後は…

お願い

- ・ 循環フィルターは元通り確実に取り付けてください。フィルターが外れていたり、取り付けが不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- ・ 循環フィルター以外は外さないでください。
- ・ これらを守らずに機器が故障したときの修理は、保証期間内でも有料となります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

給湯機器の取扱説明書およびリモコンの取扱説明書の「故障かな？と思ったら」も、併せてご覧ください。

こんなとき		こんな理由・こうしてください
マイクロバブル運転	マイクロバブル運転できない	・ リモコンの運転スイッチは「入」になっていますか？ ☐ リモコンの取扱説明書 ・ 自動運転の湯はり中 (自動ランプ点滅中) は、マイクロバブル運転できません。 ・ 循環アダプターの上までお湯がありますか？ ・ 泡の出る入浴剤を使用していませんか？ ☐ P5「入浴剤について」 ☐ P8の5.「手動でマイクロバブルフィニッシング運転を行う」
	マイクロバブルスイッチを押してから、マイクロバブルが出てくるまで時間がかかる	・ マイクロバブル運転の準備には約 60 秒かかります。
	マイクロバブルスイッチを押すと、冷水が出る	・ エアーミキシング運転をする際に、配管内の水が押し出されて循環アダプターから浴槽内に出てきますが、異常ではありません。
	マイクロバブルが出ない	・ 浴槽の循環アダプターのフィルターにごみや髪の毛が詰まっていますか？ ☐ P13「循環フィルターとフィルターガイドのお手入れ」 ・ 循環アダプターに循環フィルターを取り付けてありますか？取り付けていないと空気の泡が発生しません。 ☐ P13「循環フィルターとフィルターガイドのお手入れ」 ・ 入浴剤を使用していませんか？ ☐ P5「入浴剤について」 ☐ P8の5.「手動でマイクロバブルフィニッシング運転を行う」
	マイクロバブル運転が途中で止まる	・ マイクロバブル運転の途中で、おいだきやたし湯・たし水運転をする、マイクロバブル運転はその時点で終了します。
	おいだきやたし湯・たし水運転が途中で止まる	・ おいだきやたし湯・たし水運転の途中でマイクロバブル運転をする、おいだきやたし湯・たし水運転はその時点で終了します。
マイクロバブル運転	自動運転・たし水運転・たし湯運転をすると、白く濁ったお湯が出る	・ 自動運転で湯はり中や、たし水運転・たし湯運転中に浴槽に供給されるお湯 (水) が白く濁っていることがあります。これはマイクロバブル運転専用の循環アダプターを使用しているためで汚れではありません。湯はりや、たし水運転、たし湯運転が終了すると消えます。また、浴槽のお湯の表面に気泡が綿模様のように現れることがありますが汚れではありません。お湯をかき混ぜると消えます。
	何もしていないのに浴槽の循環アダプターから水が出る	・ 定期的にマイクロバブルの配管を洗浄した水が循環アダプターから出ますが、異常ではありません。

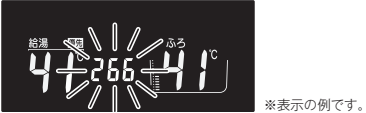
給湯機器を移設・浴槽を交換したとき

増改築などで浴槽を買い替えた場合や給湯機器の設置場所を移動した場合は、浴槽サイズのデータ (お湯の量と水位の関係) を変更する必要があります。古い浴槽サイズデータの消去 (浴槽データクリア) を行い、自動運転の試運転を行って、新たに浴槽サイズデータを記憶させてください。操作方法については、リモコンの取扱説明書をご覧ください。

故障表示

マイクロバブルバスユニットが故障すると、リモコンの表示画面に下記のような故障表示が点滅します。

故障表示の点滅と一緒に、運転ランプも点滅します。



故障表示の例

196	256	266	416	636	646	716
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

※上記はマイクロバブルバスユニットに不具合があった場合の故障表示です。
給湯機器に不具合があった場合の故障表示およびそれらの対処方法については、給湯機器の取扱説明書をご覧ください。

故障表示が点滅した際の再確認のお願い

次の操作をしてください。

① ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるかを確認する。

全開にする 全開にする

② お湯を使っている場所では、給湯栓を閉じる。

③ リモコンの運転スイッチを「切」にし、再び「入」にする。

④ 本書および給湯機器の取扱説明書を確認の上、再び使用してみる。

故障表示のうち、256・266 が点滅した場合は、下記の「故障表示が 256・266 の場合」の処置をしてから、再度使用してみてください。

故障表示が 256・266 の場合

再度使用する際には、下記の点に注意してください。

故障表示	原因	処置
256 266	マイクロバブル運転時に、浴槽のお湯が足りなかった。	浴槽の水位が、循環アダプターの上端から 5cm 以上高くなるようにお湯を張ってから、マイクロバブル運転をしてみてください。

再使用しても、故障表示が点滅する場合は…

機器の故障が考えられます。お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなったり、故障表示が点滅したり、リモコンが操作を受け付けなくなったりします。お湯を使うことができる場合もありますが、この場合、高い温度(約 45℃)のお湯が出ますので、使用には十分にご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される前に

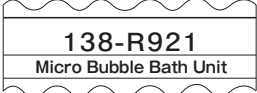
- まず 14 ページの「故障かな?と思ったら」と 15 ページの「故障表示」をご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓・給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて (分電盤の専用ブレーカーを「切」にして) から、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 修理をお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

① お名前・ご住所・電話番号

② 品名 (138-R921 型)

③ 現象 (故障表示の数字などできるだけ詳しく)

④ 訪問希望日時



転居または機器を移設される場合

- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 転居・移設に伴う調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 本書の 18 ページと裏表紙が保証書になっています。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されると保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害 (虫や小動物・雑草などの侵入など) による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おください。

補修用性能部品の保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の補修用性能部品の保有期間は当商品製造中止後 10 年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理できない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 18 ページ右下の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

主な仕様

分類名称	Micro Bubble Bath Unit	
品名	138-R921 型	
設置方式	壁掛設置・据置設置 ※循環アダプターは専用	
外形寸法	ユニット本体：幅 250 × 奥行 200 × 高さ 374 (mm) 循環アダプター：φ 91 × 奥行 34 (浴槽露出部) (mm)	
製品質量	ユニット本体：9.0kg 循環アダプター：0.35kg	
定格電圧	AC100V	
定格周波数	50/60Hz	
定格消費電力	267W	
待機時消費電力	0.5W	
設置条件	おいだき配管延長	10A 樹脂管：20m 以内
	浴室設置条件	上方 5m、下方 1.5m
	とり配管	高さ 3m 以内で 1 か所
	適用浴槽サイズ	家庭用 340 リットル (標準形状) まで対応
気泡運転制御	運転方式	間欠式
	マイクロバブル運転時の循環湯量	毎分 5.5 ～ 8 リットル
	フィニッシング運転時の湯量	毎分 12 リットルを 30 秒間 (運転終了時)
運転制御	給湯機器の湯はり流量	毎分 18 リットル
	凍結予防対策	凍結予防ヒータ (69W)
	希望所要水圧	100kPa 以上
安全装置	空運転防止装置 (水位電極)	漏電安全装置 (漏電遮断器)

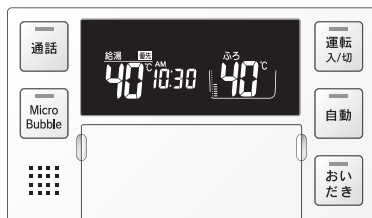
- ・ 本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

大阪ガス

取扱説明書

浴室リモコン／台所リモコン

家庭用



リモコンセット 138-R332型

安心して入浴を楽しんでいただくための新機能

リモコンの特長

安全なご利用のために

はじめに

お湯を使う

お風呂を入れる

エネルギーを使う(Ecoガイド、エネLIVE)

各種設定を変更する

停電時にお湯を使う

リモコンのスイッチをロックする(ロック機能)

音声一覧

知っておいてください

ご愛用の皆さまへ

- このたびは大阪ガスのリモコンセットをお買い上げいただきましてありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- ご使用の熱源機とマイクロバブルバスユニットの取扱説明書も併せてお読みください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

もくじ

安心して入浴を楽しんでいただくための新機能 3

リモコンの特長 4

安全にご利用のために

安全上のご注意（必ずお守りください）	5
--------------------	---

はじめに

各部のなまえとはたらき	7
お使いになる前に	11
初めて使うとき	11
時計を合わせる	12

お湯を使う

給湯温度を変更する	13
Eco シグナル	17

お風呂を入れる

お風呂を入れる（自動運転）	19
お風呂をぬるくする（たし水）	23
お風呂のお湯を増やす（たし湯）	24
希望の時間にお風呂を沸かす（予約運転）	25
お風呂を沸かす	27
お風呂の設定水位（湯量）を変更する	29
保温時間を変更する	33
お風呂の設定温度を変更する	34
マイクロバブルを使って入浴する	35
省電力モードを変更する	36
台所と浴室で通話する	37

エネルギーを使う（Eco ガイド、エネ LIVE）

エネルギーとは（Eco ガイド、エネ LIVE）	39
エネルギーで実績と目標を表示する	41
エネルギーの設定を変更する	43
現在のお湯・電気の使用量を表示する（エネ LIVE）	49
過去のすべてのエネルギー使用量のデータを消去する	51

各種設定を変更する

音の大きさを変更したい	53
お風呂完了メロディーと音声を出したい	53
運転を切ったときも時計を表示したい	53
音声案内の内容を変更したい	53
画面の明るさを変更したい	55
入浴タイマーの時間を変更したい	55
手動でセルフクリーニングを行いたい	55
浴室低温お知らせ設定を変更したい	55
浴室暖房の使用をおすすめする報知を変更したい	55
マイクロバブルと自動運転の連動を変更したい	55
暖房の運転音を静かにしたい	57
給湯の設定温度の上限を変更したい	57
お風呂の設定温度の上限を変更したい	57
湯はり中に給湯優先しない設定にしたい	57
お風呂の時間を変更したい	59
セルフクリーニング機能を変更したい	59
浴室暖房と自動運転を連動させたい	61
入浴沸き上げを変更したい	61

停電時にお湯を使う

停電時にお湯を使う	63
-----------	----

リモコンのスイッチをロックする（ロック機能） 65

音声一覧 67

知っておいてください

熱源機移設の再設定	70
故障かな?と思ったら	71
アフターサービスについて	72

安心して入浴を楽しんでいただくための 新機能



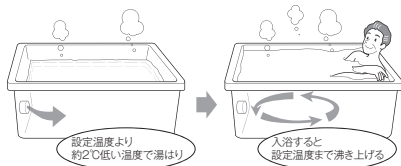
入浴沸き上げ

設定方法 61 ページ

入浴直後の急な血圧上昇を防ぐため、設定温度より低めの温度で湯はりして入浴を検知してから設定温度まで沸き上げます。

- 設定温度より約2℃低い温度で湯はりし、入浴後に設定温度まで沸き上げます。
- 保温時間が0時間に設定されている場合は使用できません。
- 入浴検知が正しくできない場合には沸き上げられません。（下記入浴検知の補足を参照してください。）

※対応する全自動タイプの熱源機をご使用の場合のみ

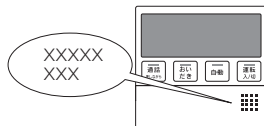


浴室低温お知らせ／浴室暖房の使用おすすめ報知

設定方法 55 ページ

温度センサーで温度を検知して浴室の温度が設定温度より低い場合は、台所リモコンでお湯はり時に音声でお知らせします。

- 対応する給湯暖房機と浴室暖房乾燥機をご使用の場合は、浴室暖房使用おすすめ報知が優先されます。
- 浴室暖房の使用おすすめ報知で検知する温度は浴室暖房乾燥機のリモコンで変更できます。



湯はり運転と浴室暖房乾燥機の同時運転

設定方法 61 ページ

湯はり運転の開始と同時に浴室暖房乾燥機の暖房運転を開始できます。

※対応する給湯暖房機と浴室暖房乾燥機をご使用の場合のみ

入浴タイマー

設定方法 55 ページ

熱源機内蔵の水位センサーで入浴を検知して浴室リモコンで時間をカウントします。設定した時間を過ぎると音声で「入浴してから設定した時間が経過しました」とお知らせします。

- 継続して入浴していると、浴槽から出るまで5分ごとにお知らせします。スイッチを押すとお知らせは停止します。
- 途中で浴槽から出るとタイマーはリセットされます。
- 【運転】スイッチが「入」のときに使用できます。

※対応する全自動タイプの熱源機をご使用の場合のみ



入浴検知の補足

※下記のときは、正しく検知できない場合があります。

- お湯があふれる状態で浴槽に入る。
- ゆっくりした動きでお風呂に入ったり出たりする。
- 浴槽に入る前と出た後で水位の上昇が少ない場合。
(例：中腰の姿勢での入浴。身体の小さな方の入浴。浴槽のサイズ（面積）が大きい。など)
- 浴槽にシャワーなどからお湯を多量にたしながら、浴槽を出る。
- 浴槽に入った状態で、大きく水位が変わるような動きをした。
(例お風呂に深く入った状態から浅く入った状態に体勢を変えた。など)

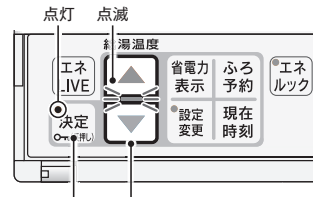
- 浴槽の水位が循環アダプター付近まで下がったとき。
- 複数人で同時に入浴したとき。
- 自動・おひだき・たし湯・たし水などのふろ運転中、マイクローバル運転中、凍結予防運転中と運転後しばらくの間。
- 断水時。

リモコンの特長

“次” に押すボタンを知らせる「つぎナビサイン」

複合的な操作が必要な場合も、次に押すボタンを光の点滅で知らせる「つぎナビサイン」を搭載しているため、分かりやすく操作できます。

例) ふろ予約運転の時間を変更する
【ふろ予約】スイッチを押す。



設定を終了するときを押します。予約の時間を変更するときを押します。

「音声」と「メロディー」で操作をサポート



■「省エネ」と「節約」

エネルギーの使われ方が気軽に見える「エネLIVE」
目標達成を実感できる「Ecoガイド」
現在の使用量を確認できる「エネLIVE」

■手動セルフクリーン

セルフクリーンを手動で開始できます。
浴室リモコンからの操作で開始できます。
セルフクリーン時の温度を選択できます。
ふろ設定温度・高温（48℃）
※操作方法は55ページをご覧ください。
※対応する熱源機をご使用の場合のみ。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- 製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	お願い この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。
上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。	

軽 傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

- 絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



分解禁止

	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
--	---

- 出始めのお湯は手や体につけない
お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万が一熱源機の故障の際には、熱いお湯が出る場合があります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。

- 給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

- 手のひらで湯温を十分に確認する
- やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性があるので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
 - 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。
 - おいだし中やおいだし後は、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。やけど防止のため、入浴時には必ず良くかきまぜて、湯温を手で確かめてから入浴してください。
 - おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだし運転中は、循環アダプター付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだししますので注意してください。また、循環アダプターも熱くなっていますので、さわらないでください。



	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
---	---

- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない
突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。
- 改造・分解禁止
■ 絶対に改造・分解は行わない
改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。



	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
---	---

- マイクロバブル運転時の注意
● マイクロバブル運転中はお湯が不透明になり、浴槽の底が見えなくなることがありますのでご注意ください。

お願い

■ リモコンの取り扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。マイクやスピーカーの穴に水が入り、マイクの感度が落ちたり、スピーカーの音が聞こえにくくなります。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようご注意ください。故障の原因になります。
- お子さまがいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因になります。
- スピーカーに耳を近づけて使用しないでください。大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



■ リモコンの設置場所について

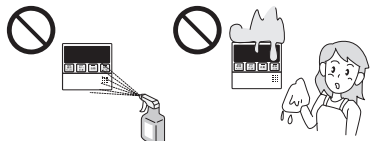
- 室温が 55℃ を超えるサウナなどへは取り付けしないでください。（5～55℃の範囲で使用してください）故障の原因になります。
- 浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング（キーンなどの大きな音が発生する現象）を起こすことがあります。そのような場合は販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してリモコンの設置場所や向きを変更してください。
- 浴室リモコンのみや台所リモコンのみでの単独使用はできません。必ずセットでご使用ください。

■ リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から 1m 以上離してください。画像や音声が乱れることがあります。

■ お手入れの際の注意

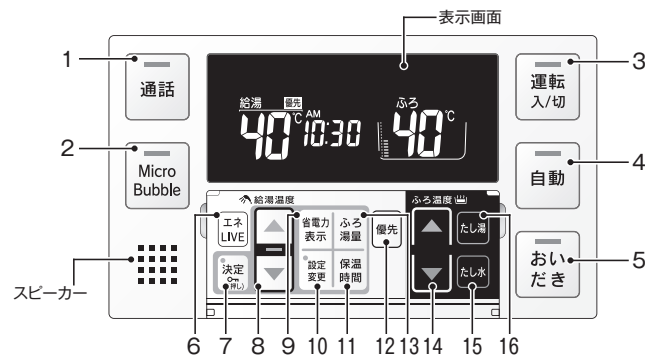
- けがには十分ご注意ください。
- 台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ペンシン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷がつきます。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにからないように拭き取ってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。



■ 別売部品について

- 別売部品はご使用の熱源機用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

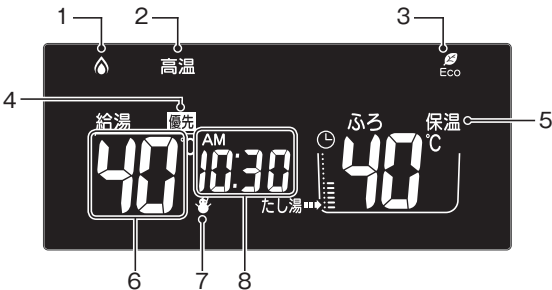


	名称	ランプカラー	内容
1	【通話】スイッチ・ランプ	(黄緑)	台所リモコンとの通話ができます。このスイッチは、【運転】スイッチが「切」のときでもお使いになれます。(※37 ページ)
2	【Micro Bubble】スイッチ・ランプ	(青)	マイクロバブル運転をするときに押します。(※35 ページ)
3	【運転】スイッチ・ランプ	(黄緑)	お湯を出したり、お風呂を入れるときに押して「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。入：黄緑ランプ点灯 / 切：消灯
4	【自動】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	自動でお風呂にお湯を入れる（湯はり）ときに押します。(※19 ページ)
5	【おいだき】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	お風呂をおいだきするときに押します。(※27 ページ)

カバーの中のスイッチ

	名称	ランプカラー	内容
6	【エネLIVE】スイッチ		お湯の使用量および積算量を確認するときに使います。(※49 ページ)
7	【決定】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	設定を確定して終了するときに押します。長押しするとリモコンのスイッチをロックできます。(※65 ページ)
8	給湯温度【▲】【▼】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	給湯温度を変更するときに押します。(※15 ページ) 設定を変更するときに使います。
9	【省電力表示】スイッチ		リモコンの消費電力を節約するときに使います。(※36 ページ)
10	【設定変更】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	各種設定を行うときに使います。(※53 ～ 56 ページ)
11	【保温時間】スイッチ		お風呂の保温時間を変更するときに使います。(※33 ページ)
12	【優先】スイッチ		給湯温度が変更できるリモコンを切り替えるときに使います。表示部に「優先」と表示されているときのみ、浴室リモコンで給湯温度を変更できます。(※15 ページ)
13	【ふろ湯量】スイッチ		お風呂の水位（湯量）を変更するときに使います。(※29 ～ 32 ページ)
14	ふろ温度【▲】【▼】スイッチ		お風呂の設定温度を変更するときに使います。(※34 ページ)
15	【たし水】スイッチ		お風呂をぬるくするときに押します。(※23 ページ)
16	【たし湯】スイッチ		お風呂のお湯を増やすときに押します。(※24 ページ)

表示画面



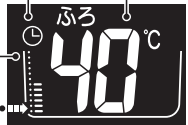
	名称	ランプカラー	内容
1	燃烧ランプ	(オレンジ)	熱源機が燃烧運転しているときに点灯します。
2	高温ランプ	(オレンジ)	給湯温度が 60℃ に設定されているときに点灯します。(※14・16 ページ)
3	Eco シグナルランプ	(緑)	設定したお湯の量（Eco シグナル湯量）以下でお湯を使用しているときに点灯します。(※19 ページ)
4	給湯優先表示		この表示が点灯中は、浴室リモコンでのみ給湯温度が変更できます。(※16 ページ)
5	保温表示		お風呂のお湯の保温中に表示します。(※26 ページ)
6	給湯温度表示		給湯温度の目安を表示します。(※16 ページ)
7	凍結予防表示		自動的に熱源機が凍結予防運転を行っているときに表示します。
8	時刻表示		現在の時刻を表示します。(※12 ページ) エネLIVE を表示します。(※49 ページ)

お願い

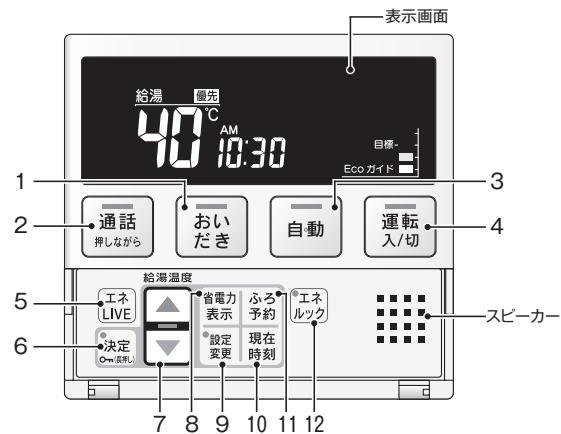
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声 が聞こえにくくなります。スピーカー部 には水がかからないように注意してくだ さい。
- リモコンの操作は、「ピッ」という操作 音を確認しながら、ゆっくりと確実に行っ てください。早く操作すると、作動しない 場合があります。

〈ふろ表示〉

- ふろ温度表示
お風呂の設定温度を表示します。(※34 ページ)
- ふろ予約表示
自動湯はりを予約しているときに表示します。(※26 ページ)
- ふろ水位表示
お風呂の設定水位（湯量）を表示します。(※30・32 ページ)
- ふろ運転表示
自動、おいだき、たし湯、たし水、マイクロバブル運転中 および凍結予防運転中に点滅します。



各部のなまえとはたらき（台所リモコン）

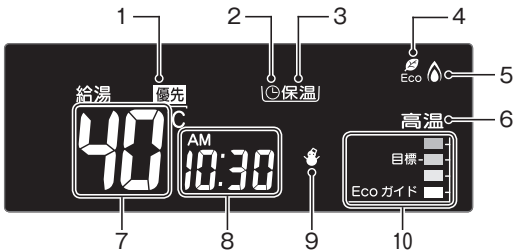


	名称	ランプカラー	内容
1	【お風呂】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	お風呂をおいだきするときに押します。(P.27)
2	【通話】スイッチ・ランプ	(黄緑)	浴室リモコンとの通話ができます。このスイッチは、【運転】スイッチが「切」のときでもお使いになれます。(P.37)
3	【自動】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	自動でお風呂にお湯を入れる(湯はり)ときに押します。(P.19)
4	【運転】スイッチ・ランプ	(黄緑)	お湯を出したり、お風呂を入れるときに押して「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。入：黄緑ランプ点灯 / 切：消灯

カバーの中のスイッチ

	名称	ランプカラー	内容
5	【エネLIVE】スイッチ		お湯や電気の使用量を確認するときに使います。(P.49)
6	【決定】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	設定を確認して終了するときに押します。長押しするとリモコンのスイッチをロックできます。(P.65)
7	給湯温度【▲】【▼】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	給湯温度を変更するときに押します。(P.13)
8	【省電力表示】スイッチ		リモコンの消費電力を節約するときに使います。(P.36)
9	【設定変更】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	各種設定を行うときに使います。(P.53 ~ 62)
10	【現在時刻】スイッチ		リモコンの時計を合わせるときに使います。(P.12)
11	【ふろ予約】スイッチ		お風呂の自動湯はりを予約するときに使います。(P.25)
12	【エネロック】スイッチ・ランプ	(オレンジ)	熱源機が使用したガス・水・電気の使用量や金額が確認できる「エネロック」の表示や設定をするときに使います。(P.39 ~ 48)

表示画面



	名称	ランプカラー	内容
1	給湯優先表示		この表示が点灯中は、台所リモコンでのみ給湯温度が変更できます。(P.14)
2	ふろ予約表示		自動湯はりを予約しているときに表示します。(P.25)
3	保温表示		お風呂のお湯の保温中に表示します。(P.26)
4	Eco シグナルランプ	(緑)	設定したお湯の量 (Eco シグナル湯量) 以下でお湯を使用しているときに点灯します。(P.17)
5	燃焼ランプ	(オレンジ)	熱源機が燃焼運転しているときに点灯します。
6	高温ランプ	(オレンジ)	給湯温度が 60℃ に設定されているときに点灯します。(P.14・16)
7	給湯温度表示		給湯温度の目安を表示します。(P.14)
8	時刻表示		現在時刻を表示します。(P.12) エネ LIVE を表示します。(P.49)
9	凍結予防表示		自動的に熱源機が凍結予防運転を行っているときに表示します。
10	Eco ガイドランプ		エネロックで設定した目標に対する現在の使用状況を表示します。(P.39・43)

お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声聞こえにくくなります。リモコンに水がかからないように注意してください。
- リモコンの操作は、「ピッ」という操作音を確認しながら、ゆっくりと確実に行ってください。早く操作すると、作動しない場合があります。

補 足

- 【運転】スイッチを「切」にすると Eco ガイドで設定されているエネルギーの使用料金を約 5 秒間表示して消灯します。Eco ガイドの設定が [OFF] (表示なし) の場合は表示されません。(P.39)
※ 午前中に【運転】スイッチを「切」にした場合は昨日の使用料金を、午後に「切」にした場合は今日の使用料金を表示します。
例) 午前 10 時に【運転】スイッチ「切」
…昨日 (午前 0 時～午後 11 時 59 分) の料金
午後 3 時に【運転】スイッチ「切」
…今日 (午前 0 時～午後 3 時) の料金

ガス料金の今日実績画面



(表示例)

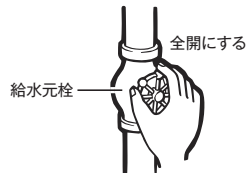
お使いになる前に

初めて使うとき

機器が使えるように準備します。

1 給水元栓を全開にする

給水元栓は熱源機の下にあります。



2 水が出ることを確認する

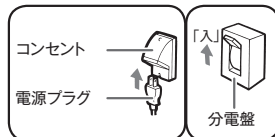
台所・浴室・洗面所など、お湯を使う場所のすべての給湯栓を開けて確認します。

- 水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めてください。
- サーマスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。
- 確認後は使用時の設定温度に戻してください。



3 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする

コンセントは、機器付近の壁などにあります。



⚠ 警告

- ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- サーマスタット式やワンレバー混合水栓の場合は、再使用時に設定温度に注意ください。

4 ガス栓を全開にする

ガス栓は熱源機の下にあります。

- 初めてお使いのときや停電から復帰した直後は、一度、リモコンの【運転】スイッチを「入」にしてから各操作を行ってください。



〈停電モード対応の熱源機をご使用の場合〉

- 停電モード対応の熱源機の場合、リモコンの画面がスクロール表示します。熱源機の取扱説明書の「主な仕様・能力表」で対応熱源機が確認できます。約5分間経過すると表示は消えます。【運転】スイッチを押した場合は「入」になります。※スクロール表示中に台所リモコンの【決定】スイッチを5秒以上押すと停電モードに切り替わります。(63ページ)
- スクロール表示中は暖房操作(給湯暖房機の場合)、凍結予防機能がたたらきません。

▼台所リモコン



▼浴室リモコン

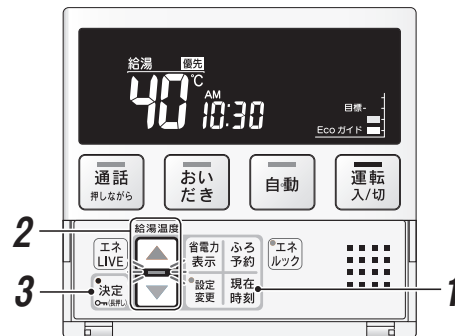


時計を合わせる

予約運転でお風呂を入れたり、エネルギー機能を利用するには、時計を合わせておく必要があります。

- 台所リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも設定できます。
- 現在時刻が設定されていない状態で【運転】スイッチを「入」にすると、「^{AMPM} --:--」が点灯します。
- 停電の後や電源プラグが抜けた場合も「^{AMPM} --:--」になりますので、時計を合わせてください。

▼台所リモコン



1 【現在時刻】スイッチを押す

- 一度【▲】または【▼】を押すと「^{AM} 00」が点滅します。



2 【▲】【▼】スイッチを押して現在時刻に設定する

- 【▲】を押すたびに、1分ずつ進みます。
- 【▼】を押すたびに、1分ずつ戻ります。
- 押し続けると、10分単位で進み/戻ります。
- 現在時刻の近くまで押し続けたら、1回ずつ押して設定します。
- AM(午前)とPM(午後)を間違えないように設定してください。

3 【決定】スイッチを押す

- 【決定】スイッチを押した瞬間が0秒になります。時報などと合わせて押すと、より正確に設定できます。
- 【決定】スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。



給湯温度を変更する（台所リモコン）

給湯栓やシャワーから出るお湯の温度を 32℃～60℃の範囲（17 段階）で変更できます。

お願い

- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に台所リモコンで給湯温度を変更しないでください。シャワーの温度も変更されます。

■ 台所リモコンで変更する場合



【優先】について

【優先】表示の出ているリモコンでのみ給湯温度が変更できます。

どのリモコンにも同じ給湯温度が表示され、すべての給湯栓に同じ温度のお湯が供給されます。そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

補 足

- 【運転】スイッチを「入」にした方のリモコンが最初に優先表示が出ます。
- 優先表示のないリモコンで給湯温度を変えようとすると、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。

警告

- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は優先権を切り替えないでください。

1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【優先】が表示されていることを確認する

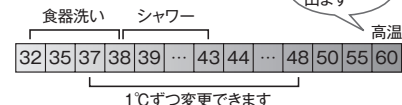
- 表示されていないときは、15 ページの「浴室リモコンで変更する場合」をご覧ください。



3 【▲】【▼】スイッチを押して給湯温度を設定する

- 【▲】を押すたびに、1 段階ずつ上がります。
- 【▼】を押すたびに、1 段階ずつ下がります。
- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1 回ずつ押してください。

〈給湯温度の目安〉



- 給湯温度を 60℃に設定すると「熱いお湯が出ます」とお知らせし、高温ランプ（オレンジ）が点灯します。

4 給湯栓を開いてお湯を出す

お湯を出している間は、燃焼（炎）ランプ（オレンジ）が点灯します。



- お湯を出す量が少ないと、燃焼ランプが消えて、お湯が水になることがあります。
- 音声案内（53 ページ）が「お湯」が多いに設定されているときに給湯温度 60℃で出湯すると、最後にお湯を使ってから 10 分以上経っている場合はその都度「熱いお湯が出ます」とお知らせします。

補 足

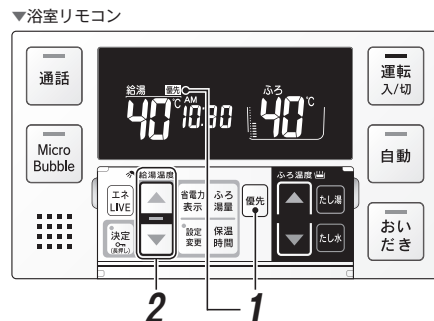
- 給水温が高いときやお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。その場合は水を混ぜて使用してください。

お湯を使う

給湯温度を変更する（浴室リモコン）

給湯栓やシャワーから出るお湯の温度を 32℃～60℃の範囲（17 段階）で変更できます。
浴室リモコンが優先になっているときは、台所リモコンでは給湯温度を変更できないので、安心してシャワーなどをお使いいただけます。

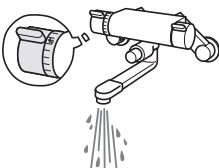
■ 浴室リモコンで変更する場合（【優先】スイッチの使い方）



混合水栓使用時のご注意

サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より 5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

運転が「切」の状態では水を使用する場合は、必ずハンドルの設定を「水」の位置にしてください。「湯」の位置で水を流すと、熱源機内が結露して点火不良や故障の原因になります。



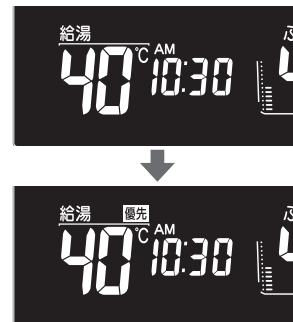
補 足

- 給湯やシャワー使用時に、ふろ配管に残っていた水が循環アダプターから出てくることがありますが、異常ではありません。
- 給水温が高いときやお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。

1 【優先】スイッチを押す

浴室リモコンの表示画面に【優先】が表示されます。

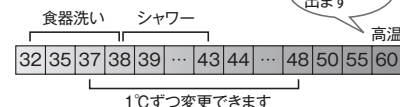
- もう一度【優先】スイッチを押すと、台所リモコンが優先に戻ります。
- 台所リモコン・浴室リモコンは、それぞれが優先になった場合の給湯温度を記憶しています。優先が切り替わると、優先になったリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。



2 【▲】【▼】スイッチを押して給湯温度を変更する

- 【▲】を押すたびに、1 段階ずつ上がります。
- 【▼】を押すたびに、1 段階ずつ下がります。
- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に変更したいときは、1 回ずつ押してください。

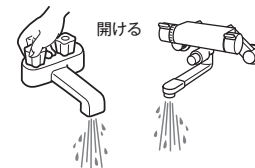
〈給湯温度の目安〉



- 給湯温度を 60℃に設定すると「熱いお湯が出ます」とお知らせし、高温ランプ（オレンジ）が点灯します。

3 給湯栓を開いてお湯を出す

お湯を出している間は、燃焼（🔥）ランプ（オレンジ）が点灯します。



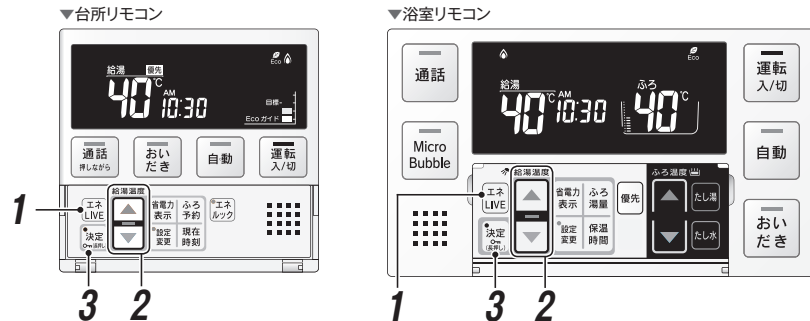
- お湯を出す量が少ないと、燃焼ランプが消えて、お湯が水になることがあります。

お湯を使う

Eco シグナル (Eco シグナルが点灯・点滅

現在のお湯の使用量をEcoシグナル(緑)の点灯・点滅でお知らせします。お湯の出しすぎを防いで、省エネを実践できます。

- 台所・浴室リモコンそれぞれで設定します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。



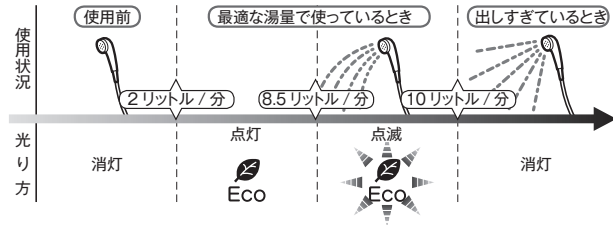
Eco シグナルの見かた

Eco シグナルの光り方で、お湯を出しすぎているかどうかが目と目でわかります。

※ Eco シグナルは目安ですので、実際の使用量とは異なることがあります。

※ お湯を2か所同時に使用している場合、下の説明のように光らないことがあります。

例) シャワー（浴室リモコンの設定湯量が8.5リットル/分）の場合



Ecoシグナル湯量設定時のご注意

- 台所リモコンで「6.0」に設定したときは、使っているお湯の量が約6.5リットル/分になると消灯します。それ以外の量に設定したときは、約6リットル/分になると消灯します。
- 浴室リモコンで「10」に設定したときは、使っているお湯の量が約10.5リットル/分になると消灯します。「11」に設定したときは、約11.5リットル/分になると消灯します。それ以外の量に設定したときは、約10リットル/分になると消灯します。

する、湯量を変更する)

1 【エネ LIVE】スイッチを長押しする

【エネ LIVE】スイッチを約3秒間長押しします。

- Eco シグナルランプ(緑)が点滅します。

設定値 (6.0リットル/分)



- 表示部の右側に現在のお湯の使用量が表示されますので、設定値の目安としてください。お湯を使用していない場合は「-」表示になります。

※ 設定値に小数点は表示されません。

2 【▲】【▼】スイッチを押して湯量の目安を選択する

- 【▲】を押すたびに、湯量が増えます。
- 【▼】を押すたびに、湯量が減ります。
- リモコンに応じて、以下の湯量が選択できます。

■ 浴室リモコン

「11」「10」「8.5」「7.5」「6.5」「-」（リットル/分）から選択できます。

※ 工場出荷時は、10リットル/分に設定されています。

■ 台所リモコン

「6.0」「5.0」「4.0」「-」（リットル/分）から選択できます。

※ 工場出荷時は、5.0リットル/分に設定されています。

補 足

- Eco シグナルを表示させない場合は、「-」を選択します。

3 【決定】スイッチを押す

Eco シグナル湯量が設定されます。

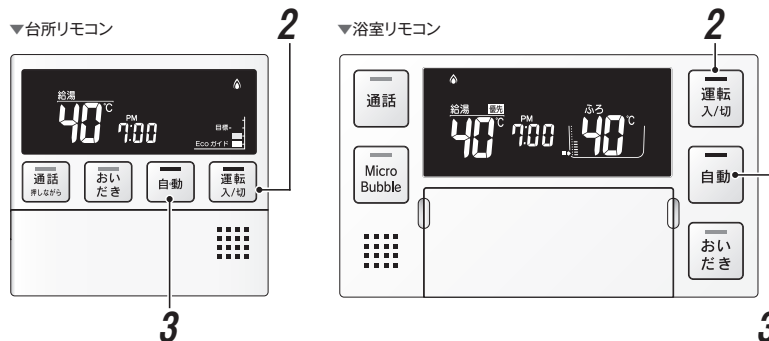
補 足

- お湯の使用量が少ないとき(約2リットル/分以下)や、湯はり・たし湯中は、Eco シグナルは点灯しません。
- リモコンで給湯温度を48℃以下に設定している場合は、給湯栓で水を混ぜずにお使いください。水を混ぜると、正しくお知らせできません。
- 【決定】スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろを入れる（自動運転）

自動運転とは、スイッチを押すだけで自動的に湯はりし、一定時間（工場出荷時：4 時間）保温する機能です。

- どちらのリモコンでも操作できます。

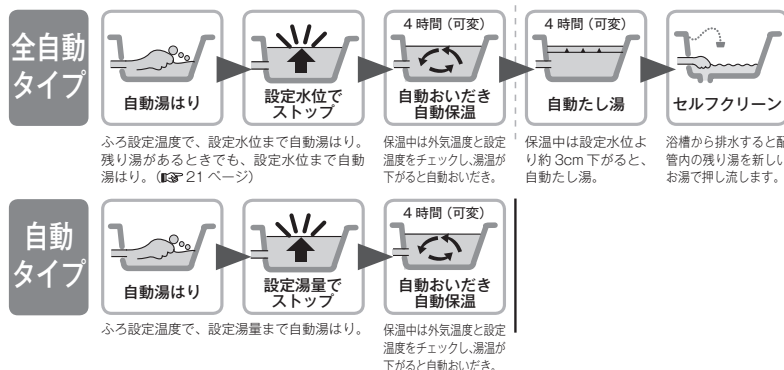


全自動タイプと自動タイプの違いについて

ご使用の熱源機が全自動タイプか自動タイプかを確認する方法は以下の通りです。

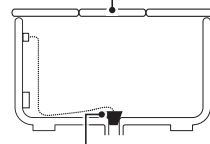
【ふろ湯量】スイッチを押したとき、ふろ湯量表示の数字が「1・2」になるもの（※30 ページ）は全自動タイプです。

60～990 になるもの（※32 ページ）は自動タイプです。



1 浴槽の排水栓を閉じる

浴槽にふたをすると、お湯が冷めにくくなります。



排水栓がしっかりと
はめてあることを確認してください。

補 足

- おふろのお湯の量や保温時間・おふろの設定温度の調節は、29～34 ページをご覧ください。

2 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

補 足

- 自動湯はり途中で止めたいときは、再度【自動】スイッチを押して、ランプを消灯させます。
- 湯はり中に給湯を使用した場合、お湯の温度はおふろの設定温度（※34 ページ）になる場合があります。また、給水温度や給水圧などの条件によっては、お湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。
- 残り湯があるとき、またはふろ設定湯量（水位）が少ない（2分以内に湯はり完了する）ときに自動運転をした場合は、完了前のお知らせはしません。
- 湯はりを始めると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。
- 湯はり終了後（保温中）は自動ランプが点灯に変わります。
- 保温中の表示が出ている間は、約 30 分（気温によって時間が変化します）ごとにお湯の温度をチェックして温度が下がっていれば自動的においだきします。全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯もします。この保温時間は 33 ページの「保温時間を変更する」の手順で変更できます。
- 保温時間が終了すると保温中の表示が消え、自動ランプも消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチを押して自動ランプを消灯させてください。
- 保温中の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ（※27 ページ）を押すか、ふろ設定温度を上げてください。（※34 ページ）
- 夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸き上げるのに時間がかかることがあります。
- ※上記のような場合は「まもなくおふろが沸きます」とお知らせしてから湯はり完了までに時間がかかることがあります。（熱源機の異常ではありません）



- 保温中のおいだき運転時には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また循環アダプターからは熱いお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

3 【自動】スイッチを押す

湯はりが始まります。

- 湯はり中は【自動】スイッチのランプ（オレンジ）が点滅し、終了後（保温中）に点灯に変わります。

湯はり中は、次のマークが表示されます。



完了が近くなると…

ブザーが鳴り、「まもなくおふろが沸きます」とお知らせします。

湯はりが終わると…

メロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。保温時間（工場出荷時：4 時間）までお湯が保温されます。



おふろを入れる (自動運転) (つづき)

残り湯があるときの自動運転のご注意

■全自動タイプで残り湯があるときの自動運転のご注意

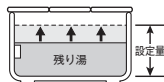
残り湯が十分あるとき

湯量がふえ、お湯があふれることがあります。
沸かし直しには、【おいだき】スイッチをお使いください。
(☞ 27 ページ)



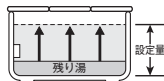
循環アダプターがかくれているとき

沸き上がり後の水位に多少ばらつくことがあります、異常ではありません。



循環アダプターの下にあるとき

沸き上がり湯量は設定量どおりになりますが、設定量が少ない(水位が低い)場合は多少ばらつきます。



■自動タイプで残り湯があるときの自動運転のご注意

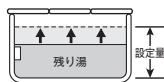
残り湯が十分あるとき

湯量がふえ、お湯があふれることがあります。
沸かし直しには、【おいだき】スイッチをお使いください。
(☞ 27 ページ)



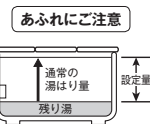
循環アダプターがかくれているとき

沸き上がり後の水位に多少ばらつくことがあります、異常ではありません。
残り湯が設定温度に近いときは、約6リットルだけ湯はりします。お湯をふやしたいときは、【おふろのお湯を増やす(たし湯)】を参照してください。
(☞ 24 ページ)



循環アダプターの下にあるとき

新たに設定量の湯はりをするため、その場合は残り湯分だけ湯量がふえますので、浴槽からのあふれにご注意ください。



お願い

- 自動湯はり中に水栓などからお湯や水を入れたり、入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動湯はり中はお湯や水を入れないでください。
- 【自動】スイッチの入/切を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。

マイクロバブルと連動

自動湯はりの終了後(保温開始時)にマイクロバブル運転を開始します。

- 自動湯はり中は、【Micro Bubble】スイッチのランプ(青)が点灯し、湯はり後にマイクロバブル運転が開始すると点滅します。マイクロバブル運転中の表示は35ページを参照してください。
- マイクロバブル運転が終了すると【Micro Bubble】スイッチのランプが消灯し、フィニッシング運転を約30秒行ってから終了します。
- マイクロバブル運転は約30分で終了します。
※ 設置条件(機器から浴槽までの配管長さなど)によっては、運転時間が短くなる(長くなる)場合があります。
- マイクロバブル運転を連動させたくない場合や自動湯はり中にマイクロバブル運転をキャンセルする場合は連動設定を【OFF】にしてください。(☞ 55 ページ)
- マイクロバブル運転中に途中で止めるときは、もう一度【Micro Bubble】スイッチを押すとランプが消灯し、フィニッシング運転を約30秒行ってから終了します。

こんなときには (おふろに入っているとき)

お願い

- 残り湯を排水するときは、【自動】スイッチのランプ(オレンジ)が消灯していることを確認してから行ってください。

補足

- 保温時間が過ぎると、【自動】スイッチのランプが自動的に消灯します。
- 全自動タイプの場合は、入浴後、【運転】スイッチを「入」のままにし、【自動】スイッチを「切」にして、排水栓を抜くと、セルフクリーニング運転を行います。(☞ 59 ページ)
- 気温や水温によって、湯はりが完了するまでの時間が異なります。「まもなくおふろが沸きます」をお知らせしてから、湯はり完了までに時間がかかることがありますが、熱源機の故障ではありません。
- 湯はり運転の開始と同時に、浴室暖房乾燥機の暖房運転を開始(連動)することができます。(☞ 61 ページ)

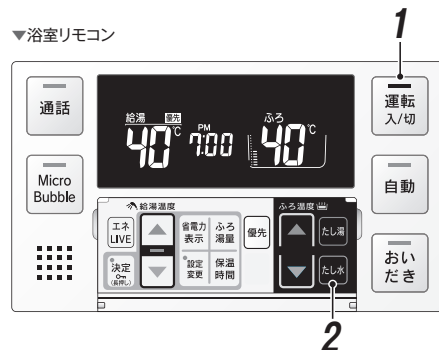
冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。

お風呂をぬるくする（たし水）

お風呂のお湯が熱いときに水をたしてぬるくできます。

- 浴室リモコンで操作します。

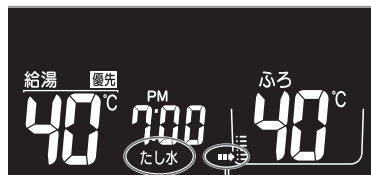


1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【たし水】スイッチを押す

- たし水が始まり、約 10 リットルの水をたします。
- たし水中は、下記のマークが表示されます。
- 途中で停止したいときは、【たし水】スイッチを押してください。



たし水中は矢印が点滅します。

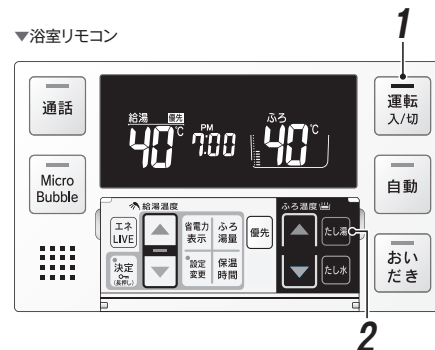
補 足

- 給湯（シャワー）使用中にたし水スイッチを押した場合、たし水運転は給湯を止めた後に始まります。
- たし水運転中に給湯（シャワー）を使用すると、たし水運転は一時中断される場合があります。また、給湯栓からは水が出る場合があります。
- たし水運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

お風呂のお湯を増やす（たし湯）

お風呂のお湯が少なくなったときにお湯をたすことができます。

- 浴室リモコンで操作します。



1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【たし湯】スイッチを押す

- たし湯が始まり、約 20 リットルの湯（ふろ設定温度）をたします。
- たし湯中は、下記のマークが表示されます。
- 途中で停止したいときは、【たし湯】スイッチを押してください。



たし湯中は矢印が点滅します。

補 足

- 給湯（シャワー）使用中にたし湯スイッチを押した場合、たし湯運転は給湯を止めた後に始まります。
- たし湯運転中に給湯（シャワー）を使用すると、たし湯運転は一時中断される場合があります。また給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

希望の時間におふろを沸かす（予約運転）

毎日同じ時間におふろを入れたり、帰宅時間に合わせおふろを入れたいときなどに便利です。

- 台所リモコンで操作します。
- あらかじめ時計を合わせておいてください。（P.12 ページ）

補 足

- 浴室リモコンのみ設置の場合は、予約運転はできません。



毎日同じ時刻におふろを入れたいときは

予約時刻の 30 分以上前に、毎日、次ページの手順 1～2、4～5 を行ってください。

- 手順 3 の予約時刻の設定は、【運転】スイッチを「切」にしても記憶されますので、毎日の操作は不要です。

補 足

- 予約時刻は、手順 1～2 の操作で確認できます。

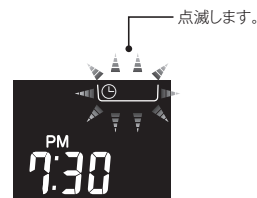
予約運転使用時のご注意

- 予約運転をセットしたときは、【運転】スイッチを「切」にしないでください。ⓐが消え、予約が解除されます。
- 予約運転の場合は、湯はり完了前のお知らせ「まもなくお風呂が沸きます」はありません。
- 予約時刻の約 30 分前から湯はりが始まります。浴槽の大きさやふろ温度、給水温などにより、湯はりの完了が予約時刻より遅れる場合がありますが、異常ではありません。
- 浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸きあがり時刻が大きく遅れることがあります。異常ではありません。

1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【ふろ予約】スイッチを押す



3 【▲】【▼】スイッチを押して予約時刻を設定する

- 【▲】を押すたびに、1 分ずつ進みます。
- 【▼】を押すたびに、1 分ずつ戻ります。
- 時刻のセット方法は、「時計を合わせる」（P.12 ページ）をご覧ください。

補 足

- 予約時刻は、現在時刻より 30 分以上先の時刻を設定してください。30 分以内の時刻に設定すると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。

4 【決定】スイッチを押す

予約運転が設定され、表示画面にⓐが表示されます。

▼台所リモコン



▼浴室リモコン



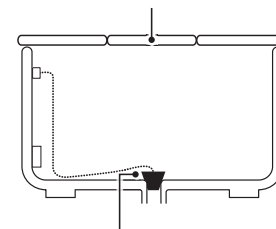
補 足

- 【決定】スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 予約運転を解除したいときは、もう一度【ふろ予約】スイッチを押します。

5 浴槽の排水栓を閉じる

予約時刻の約 30 分前から湯はりが始まり、湯はりが完了した後、予約した時刻になると、メロディーが鳴り、「お風呂が沸きました」とお知らせします。保温時間（工場出荷時：4 時間）までお湯が保温されます。

浴槽にふたをすると、お湯が冷めにくくなります。



排水栓がしっかりと
はめてあることを確認してください。

▼台所リモコン

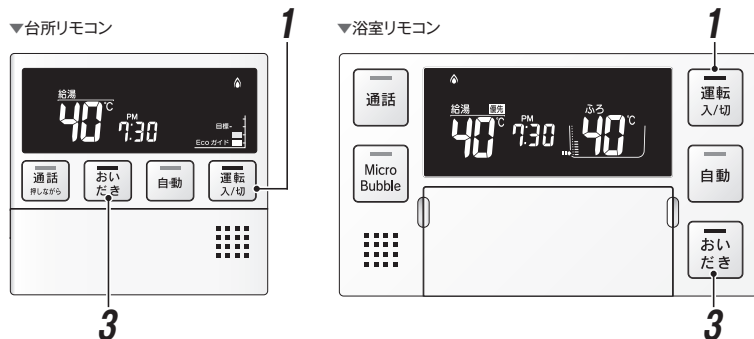


▼浴室リモコン



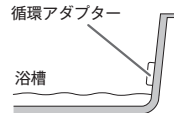
おいだきする

- どちらのリモコンでも操作できます。



お湯（水）が循環アダプターより下にあるとき

浴槽のお湯（水）が循環アダプターより下にあるときは、以下ようになります。
※ ご使用の熱源機のタイプは 19 ページの方法で確認してください。



■ 全自動タイプの場合

- 浴室リモコンで操作したとき
約 6 リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。
【おいだき】スイッチのランプが消灯し、【自動】スイッチのランプが点滅します。
- 台所リモコンで操作したとき
約 6 リットル湯はりした後、約 10 分間ポンプ運転します。その後、リモコンに故障表示 [632] が点滅して停止します。

■ 自動タイプの場合

- 約 6 リットル湯はりした後、約 10 分間ポンプ運転します。その後、リモコンに故障表示 [632] が点滅して停止します。
- ポンプ運転とは
浴槽に残っているお湯をポンプで循環させます。

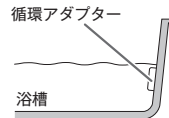
補 足

1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 浴槽のお湯（水）の量を確認する

循環アダプターの 5cm 程度上までお湯（水）があることを確認します。



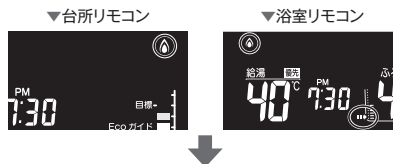
- お湯（水）の量が少ないときは、前ページの「お湯（水）が循環アダプターより下にあるとき」をご覧ください。

3 【おいだき】スイッチを押す

おいだきが始まります。

- おいだき中は【おいだき】スイッチのランプ（オレンジ）が点滅し、終了後に消灯します。

おいだき中は、次のマークが表示されます。



沸きあがるとメロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。
ただし、自動運転（保温）中はお知らせしません。

お願い

- 循環アダプターからは熱いお湯が出てきますので、身体などに直接あてないようにしてください。

■ 浴室リモコンで操作したとき

- ふろ温度に関らず給湯暖房機は約 5 分間、ふろ給湯器は約 3 分間（※）おいだきします。ふろ設定温度以上にならなかったときは、ふろ設定温度までおいだきを継続します。
※ おいだきはふろ最高温度に関係なく、スイッチを押すたびにされますので、沸かし過ぎにはご注意ください。
※ おいだき時間の変更は 59 ページをご覧ください。

■ 台所リモコンで操作したとき

- 約 1 分間ポンプ運転した後、ふろ設定温度までおいだきします。
※ ふろ温度がふろ設定温度以上の場合は、約 1 分間ポンプ運転後停止します。燃焼ランプは点灯しません。

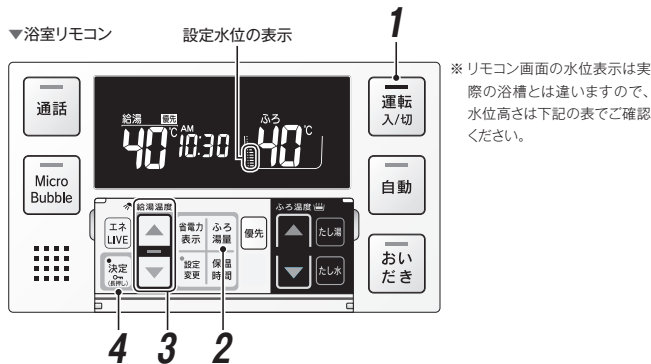
補 足

- おいだき中は、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。
- おいだきを途中で止めたいときは、再度【おいだき】スイッチを押して、ランプを消灯させます。
- 全自動タイプ・自動タイプともに断水している場合は循環アダプターの上まで水を入れてもおいだきできません。断水時においだきスイッチを押すと、循環アダプターから気泡が出てリモコンに故障表示 [632] または [032] が点滅して停止する場合があります。

お風呂の設定水位（湯量）を変更する

全自動タイプの場合

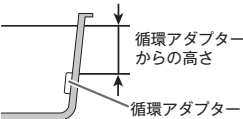
全自動タイプの場合は、循環アダプターからの水位（高さ）で設定します。
●浴室リモコンで操作します。



※リモコン画面の水位表示は実際の浴槽とは違いますので、水位高さは下記の表でご確認ください。

全自動タイプの水位

水位表示の目盛は、循環アダプターからの高さの目安を示しています。



補 足
●浴槽によっては、高い水位に設定すると、お湯があふれることがあります。

水位表示と循環アダプターからの高さの目安は下の表のようになります。

水位表示	循環アダプターからの高さの目安 (cm)	
	洋バス用設定	和バス用設定
12	29	43
11	27	40
10	25	37
9	23	34
8	21	31
7	19	28
6	17 (工場出荷時)	25
5	15	22
4	13	19
3	11	16
2	9	13
1	7	10

※循環アダプターからの高さは目安です。循環アダプターの取付け高さや浴槽の形状などにより、数 cm の誤差が生じることがあります。
※洋バス用 / 和バス用の設定は、熱源機本体で切り替えます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は、洋バス用設定になっています。

(全自動タイプ)

1 【運転】スイッチを「入」にする

●【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【ふろ湯量】スイッチを押す

水位の目安が表示されます。



※水位については、左ページの表をご覧ください。

3 【▲】【▼】スイッチを押して水位を変更する

●【▲】を押すたびに、1 目盛上がります。
●【▼】を押すたびに、1 目盛下がります。



数値が大きいほど、水位が高くなります。
水位表示と実際の水位は異なります。

4 【決定】スイッチを押す

お風呂の水位が設定されます。

補 足

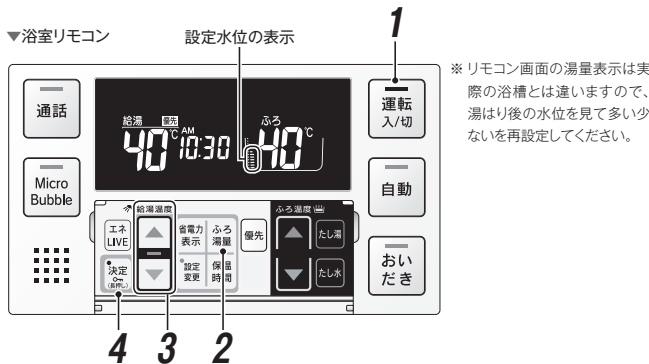
●【決定】スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。

お風呂を入れる

お風呂の設定水位（湯量）を変更する

自動タイプの場合

自動タイプの場合は、浴槽に湯はりする湯量で設定します。
● 浴室リモコンで操作します。



自動タイプの設定できる湯量

補 足

- 浴槽の大きさが 340 リットルを超える場合は、浴槽内のお湯の温度が一定にならない（熱いところとぬるいところがある）ことがあります。
- お子さまのいたずらなどを防止するため、400・990・80・60 リットルは、【▲】または【▼】スイッチを 1 秒以上押し続けしないと設定できないようになっています。
※ 大浴槽設定の場合の 550 リットル以上に設定するときも同様です。
- 湯はり量を 60 リットルまたは 80 リットルに設定したときは、湯はり完了しても湯はり完了のお知らせおよび保温をしない場合があります。
- 浴槽によっては、湯量を多く設定すると、お湯があふれることがあります。

水位表示と湯量は以下ようになります。
※ 浴槽の大きさによって普通浴槽 / 大浴槽の設定を、熱源機本体で切り替えられます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は、普通浴槽設定になっています。

水位表示	湯量の目安（リットル）	
	普通浴槽設定	大浴槽設定
表示なし	—	700
	—	650
	990	600
	400	550
12	350	500
11	300	450
10	280	400
9	260	380
8	240	360
7	220	340
6	200（工場出荷時）	320
5	180	300
4	160	280
3	140	260
2	120	240
1	100	220
1	80	—
1	60	—

（自動タイプ）

1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【ふろ湯量】スイッチを押す

湯量の目安が表示されます。



※ 湯量については、左ページの表をご覧ください。

3 【▲】【▼】スイッチを押して湯量を変更する

- 【▲】を押すたびに、1 目盛上がります。
- 【▼】を押すたびに、1 目盛下がります。



4 【決定】スイッチを押す

お風呂の水位が設定されます。

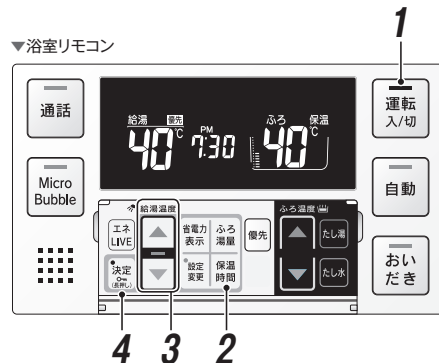
補 足

- 【決定】スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。

お風呂を入れる

保温時間を変更する

- 浴室リモコンで操作します。



1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【保温時間】スイッチを押す

表示画面に保温時間が表示されます。



3 【▲】【▼】スイッチを押して保温時間を変更する

保温時間は、0・1・2・4・6・8 時間から選択できます。

- 【▲】を押すたびに、時間が増えます。
- 【▼】を押すたびに、時間が減ります。

補 足

- 【▼】を押すと、数字が下記の順に切り替わります。

4 → 2 → 1 → 0 → 8 → 6

- 【▲】を押すと、逆順に切り替わります。
- 工場出荷時は 4 時間に設定されています。

4 【決定】スイッチを押す

保温時間が設定されます。

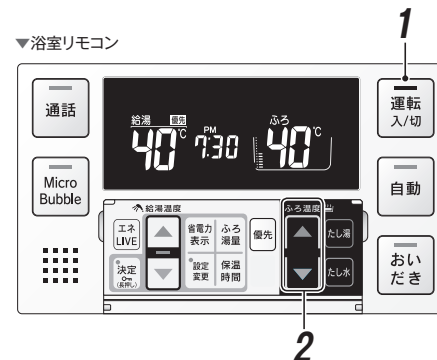
補 足

- 【決定】スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろの設定温度を変更する

おふろの設定温度を 33℃～48℃の範囲（16 段階）で変更できます。

- 浴室リモコンで操作します。



1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【▲】【▼】スイッチを押して変更する

- 【▲】を押すたびに、1℃ずつ上がります。
- 【▼】を押すたびに、1℃ずつ下がります。
- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1 回ずつ押してください。

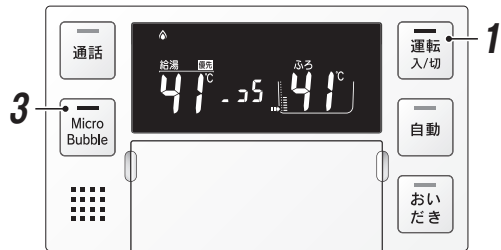
〈ふろ温度の目安〉

33	...	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい			ふつう					熱い					

マイクロバブルを使って入浴する

微細な空気の泡が作るやわらかな白いお湯で入浴をお楽しみいただけます。

- 浴室リモコンで操作できます。

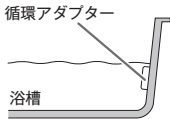


1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

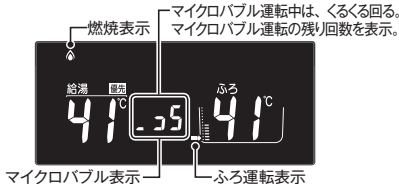
2 浴槽のお湯（水）の量を確認する

循環アダプターの 5cm 程度上までお湯（水）があることを確認します。



3 【Micro Bubble】スイッチを押す

- マイクロバブル運転が始まります。
- 【Micro Bubble】スイッチランプ（青）、ふろ運転表示が点滅し、マイクロバブル表示が点灯します。燃焼表示が点灯することもあります。



- マイクロバブル運転が終了すると【Micro Bubble】スイッチのランプが消灯し、フィニッシング運転を約 30 秒行ってから終了します。
- マイクロバブル運転は約 15 分で終了します。
- ※ 設置条件（機器から浴槽までの配管長さなど）によっては、運転時間が短くなる（長くなる）場合があります。

補 足

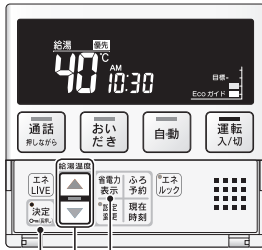
- 【Micro Bubble】スイッチを押してから、浴槽に空気の泡を含んだお湯の供給が始まるまで約 60 秒かかります。
- マイクロバブル運転の開始時に、配管内にたまった水が少量（配管の長さによりその量は異なります）浴槽に排出されます。この水が冷たいと感じることがあります。【Micro Bubble】スイッチを「入」にしてしばらくしてからお湯に入ってください。
- マイクロバブル運転を途中で止めるときは、もう一度【Micro Bubble】スイッチを押すとランプが消灯し、フィニッシング運転を約 30 秒行ってから終了します。（フィニッシング運転はマイクロバブルバスユニットの取扱説明書を参照してください。）

省電力モードを変更する

省電力モードとは、リモコンの待機電力の低減（省電力）を目的にした機能です。設定された時間を経過すると自動的に表示画面が消灯します。

- 台所・浴室リモコンそれぞれで設定します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。

▼台所リモコン



1 【省電力表示】スイッチを押す

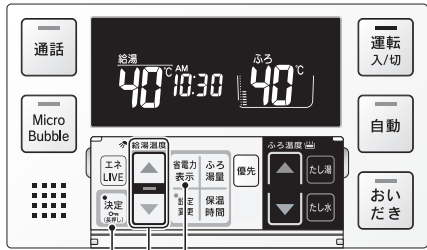


2 【▲】【▼】スイッチを押してモードを選択する

省電力モード	リモコン表示	表示消灯時間
モード3	3	25 分後
モード2	2	10 分後
モード1	1	1 分後
解除（OFF）	0F	消灯しない

※工場出荷時は省電力モード3に設定されています。

▼浴室リモコン



3 【決定】スイッチを押す

- 省電力表示が設定されます。
- 省電力モード3を設定した場合は、25 分後に消灯します。



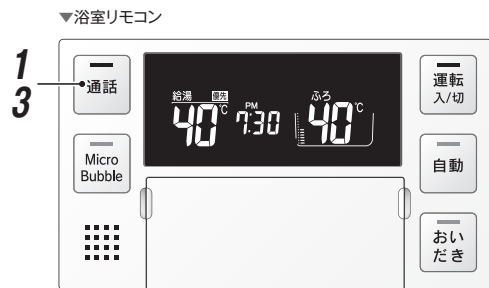
補 足

- リモコンの省電力のため、給湯の使用開始から設定時間が経過すると、表示画面が消えて【運転】スイッチのランプ（黄緑）のみ点灯になります。浴室リモコン優先の場合は、【優先】スイッチのランプ（オレンジ）も点灯しています。いずれかのスイッチを押すか、お湯を出すと、表示画面が再び点灯します。表示画面はスイッチを押したりリモコンだけが点灯し、他のリモコンは消灯したままです。なお、給湯栓を一度も開けていない状態では省電力モードにはならず、表示画面は消えません。
- ※お湯を止めることなく使い続けた場合も、設定時間が経過すると表示画面は消灯します。
- 【▲】【▼】スイッチ、【運転】スイッチ以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- 湯はり運転（保温）中および給湯温度を 60℃に設定している場合は、安全のために表示は消えません。
- 台所リモコンは、予約運転開始までの待機中も表示は消えません。
- 浴室リモコンはマイクロバブル運転中、入浴タイマーのカウント中も、表示は消えません。

台所と浴室で通話する

■ 浴室から話すとき

- 【通話】スイッチのランプが点灯しているときに通話します。
ハンズフリー方式なので、浴槽の中や体を洗いながらでも通話できます。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。



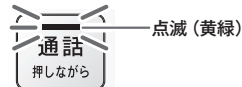
- △ 注意**
- 通話しながらリモコンのスイッチを操作したり、リモコンをたたいたりしないでください。通話先のリモコンから大きな音が出ます。

1 【通話】スイッチを押す

- 【通話】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。
- 浴室リモコンでは「ピーッピビビ」と鳴ります。

台所リモコンでは

- 台所リモコンでは「ピーッピビビ」と鳴り、【通話】スイッチのランプ（黄緑）が点滅します。



2 呼び出し音が鳴り終わったら、リモコンに向かって、ゆっくり話す

台所リモコンでは

- 浴室リモコンからの声が聞こえます。

補 足

- 台所リモコンの【通話】スイッチが押されているときは、浴室リモコンの【通話】スイッチのランプ（黄緑）が点滅し、台所リモコンからの声が聞こえます。再び浴室リモコンから通話したいときは、【通話】スイッチのランプが点灯が変わってから、ゆっくりと話しはじめてください。

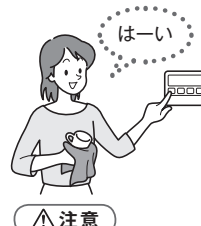
3 話し終わったら、【通話】スイッチを押す

補 足

- 【通話】スイッチを押すとランプが点灯から消灯に変わります。
- 【通話】スイッチを押さなくても、浴室からの通話状態が約 1 分経過すると、ランプが消灯します。

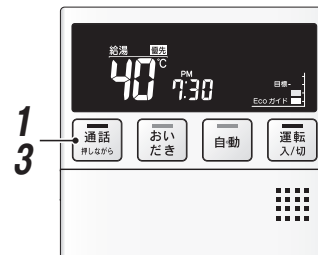
■ 台所から話すとき

- 【通話】スイッチを押しながら通話します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。



- △ 注意**
- 通話しながらリモコンの【通話】スイッチ以外のスイッチを操作したり、リモコンをたたいたりしないでください。通話先のリモコンから大きな音が出ます。

▼ 台所リモコン

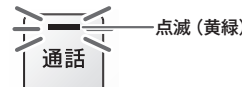


1 【通話】スイッチを押したままにする

- 【通話】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。
- 台所リモコンでは「ピーッピビビ」と鳴ります。

浴室リモコンでは

- 浴室リモコンでは「ピーッピビビ」と鳴り、【通話】スイッチのランプ（黄緑）が点滅します。



2 呼び出し音が鳴り終わったら、【通話】スイッチを押した状態で、リモコンに向かって、ゆっくり話す

浴室リモコンでは

- 台所リモコンからの声が聞こえます。

補 足

- 台所リモコンからの通話中でも、浴室リモコンの【通話】スイッチを押すと、【通話】スイッチのランプが点滅に変わり、浴室からの通話に切り替わります。

3 話し終わったら、【通話】スイッチを離す

補 足

- 約 1 分後に【通話】スイッチのランプが消灯します。
- 途中で通話を止めたいときは、【通話】スイッチを押してランプを消灯させます。

エネルギーとは (Eco ガイド、エネ LIVE)

「エネルギー」とは、ガス・お湯・電気の使用量や料金、CO₂ 排出量を確認するための機能です。

使用量や料金の目標値を設定することで、日々の節約の目安にすることができます。また、Eco ガイドを設定すると、ガス・お湯・電気・CO₂ 排出量の目標値に対する現在の使用状況を表示できます。

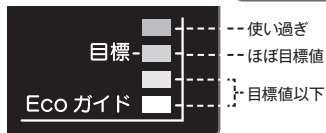
ここではエネルギーの上手な使い方をご案内しています。お客さまのライフスタイルに合わせて、目に見えるエコ生活をお楽しみください。

- 熱源機を通らないガス（ガスコンロ、ファンヒーターなど）や水道（トイレ、屋外水栓など）の使用分は計測しません。
- 電気の使用量や料金を見たり、電気の単価などを設定するには、別売のマルチ計測ユニットが必要です。

Eco ガイドで目標達成度を確認してみましょう

1 日 (AM0:00 ~ PM11:59) のガス・お湯・電気・CO₂ 排出量の使用状況を 4 段階のランプでお知らせします。
(台所リモコンに表示されます)

1 日に使ったエネルギー量または CO₂ 排出量をチェックしましょう。



※ Eco ガイドは、浴室リモコンには表示されません。

Eco ガイドがお知らせするのは、ガス・お湯・電気・CO₂ 排出量のいずれか 1 つです。

「Eco ガイドで表示するエネルギーを設定したい」 (E3 43 ページ)

工場出荷時はお湯に設定されています。

ガス・お湯・電気・CO₂ 排出量から Eco ガイドのエネルギーを選ぶのね!



エネルギーでガス・お湯・電気の使用料金および使用量と CO₂ 排出量を表示してみましょう

ガス・お湯・電気の使用料金および使用量や CO₂ 排出量を「今日の実績」と「昨日の実績」と「目標」に分けて表示します。

1 日に使ったエネルギー量や使用料金をチェックしたり、昨日の使用量と比較してみましょう。

ガス料金の今日実績画面



ガス使用量の今日実績画面



操作方法是

「ガス・お湯・電気料金の実績と目標を表示したい」 (E3 41 ページ)

「ガス・お湯・電気使用量、CO₂ 排出量の実績と目標を表示したい」 (E3 41 ページ)

料金は、お客さまが実際にお支払いになる金額とは異なります。

昨日と今日の比較ができるわ!



お客さまがお住まいの地域のガス・お湯・電気の単価を設定してみましょう

工場出荷時にガス・お湯・電気の単価 [1 m³ (電気は 1 kWh) 当たりの料金] が入力されています。ご使用料金に近付けるように単価を変更できます。

ガス単価設定画面



「ガス・お湯・電気の単価を設定したい」 (E3 43 ページ)

毎月に支払う料金とリモコンの実績値の差異が小さくなった!



「おまかせモード」、または「自分でモード」にしてガス、お湯、電気の 1 日当たりの目標料金を決めましょう

まず、「おまかせモード」で自動設定された目標値で使用してみましょう。

さらに細かく目標値を設定したくなったら「自分でモード」で季節による使用量の変化やお使いになる人数に合わせて自分で目標値の料金を設定して目標値めざしてエネルギーを節約しましょう。

※「自分でモード」を設定した場合は、目標値の自動更新は行われません。

※ 工場出荷時は「おまかせモード」に設定されています。

ガス料金の変更画面



変更できます。

「ガス・お湯・電気の目標値を「自分でモード」で設定したい」 (E3 45 ページ)

1 日の使用料金を目標にするのね!



補 足

- 画面に表示される使用量や料金は目安となります。お客さまが実際にお支払いになる料金とは異なります。

使用中のお湯・電気の使用量を確認する

単位時間当たりの使用量を確認できます。

お湯消費量表示画面



単位時間当たりのお湯使用量が表示されます。

「現在のお湯・電気の使用量を表示する (エネ LIVE)」 (E3 49 ページ)

ガス・お湯・電気の CO₂ 排出係数を入力してみましょう

各エネルギーの供給先により CO₂ 排出係数は異なります。

ご使用のエネルギーの供給先にお問い合わせください。

ガス・お湯・電気の CO₂ 排出係数を変更すると CO₂ 排出量が変化します。



CO₂ 排出係数

「ガス・お湯・電気の CO₂ 排出係数を設定したい」 (E3 47 ページ)

エネルギーで実績と目標を表示する

ガス・お湯・電気の使用料金と、ガス・お湯・電気の使用量、CO₂ 排出量の今日実績・昨日実績・目標を切り替えて表示することができます。

- 台所リモコンで操作します。

お願い

- あらかじめ時計を合わせてください。(P.12 ページ)
- 【運転】スイッチを「入」にして操作してください。

項目 \ 操作	1 【エネルギー】スイッチを押す	2 【▲】【▼】スイッチを押して表示する内容に切り替える	3 【決定】スイッチを押す	
ガス料金の実績と目標を表示したい			【▲】【▼】スイッチを押して、表示する内容を選ぶ 「今日実績」→「昨日実績」→「目標」の順に切り替わります。	【決定】スイッチを押す 実績・目標の表示を終了します。
お湯料金の実績と目標を表示したい			【▲】【▼】スイッチを押して、表示する内容を選ぶ 「今日実績」→「昨日実績」→「目標」の順に切り替わります。	【決定】スイッチを押す 実績・目標の表示を終了します。
電気料金の実績と目標を表示したい			【▲】【▼】スイッチを押して、表示する内容を選ぶ 「今日実績」→「昨日実績」→「目標」の順に切り替わります。	【決定】スイッチを押す 実績・目標の表示を終了します。
CO ₂ 排出量の実績と目標を表示したい			【▲】【▼】スイッチを押して、表示する内容を選ぶ 「今日実績」→「昨日実績」→「目標」の順に切り替わります。	【決定】スイッチを押す 実績・目標の表示を終了します。
ガス使用量の実績と目標を表示したい			【▲】【▼】スイッチを押して、表示する内容を選ぶ 「今日実績」→「昨日実績」→「目標」の順に切り替わります。	【決定】スイッチを押す 実績・目標の表示を終了します。
お湯使用量の実績と目標を表示したい			【▲】【▼】スイッチを押して、表示する内容を選ぶ 「今日実績」→「昨日実績」→「目標」の順に切り替わります。	【決定】スイッチを押す 実績・目標の表示を終了します。
電気使用量の実績と目標を表示したい			【▲】【▼】スイッチを押して、表示する内容を選ぶ 「今日実績」→「昨日実績」→「目標」の順に切り替わります。	【決定】スイッチを押す 実績・目標の表示を終了します。

※続けて他の表示を確認するときは【決定】スイッチを押さず、操作1・2を行って表示する項目を選んでください。
【▲】【▼】で表示する内容を選んだ後、【エネルギー】スイッチを押すと次の項目の表示に切り替わります。

エネルギーを使う (Ecoガイド、エネルギーE)

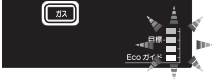
エネルギーの設定を変更する (ガス・お湯・

ガス・お湯・電気の単価 [1m³ (電気は 1kWh) 当たりの料金] を 1 円単位で 999 円まで設定することができます。
Eco ガイドで表示するエネルギーの項目を設定することができます。
● 台所リモコンで操作します。

項目	操作	1 【運転】スイッチを「切」にする	2 【エネルギー】スイッチを押して変更する項目に切り替える
ガス単価を設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする		【エネルギー】スイッチを押して、【単価】と【ガス】を表示する
お湯単価を設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする		【エネルギー】スイッチを複数回押して、【単価】と【お湯】を表示する
電気単価を設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする		【エネルギー】スイッチを複数回押して、【単価】と【電気】を表示する
Eco ガイドで表示するエネルギーを設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする		【エネルギー】スイッチを複数回押して、Eco ガイド表示を点滅させる

※続けて他の設定をするときは【決定】スイッチを押さず、【エネルギー】スイッチを押して設定する項目を選んでください。

電気の単価設定／Eco ガイドの表示項目設定)

3	4
【▲】【▼】スイッチを押して設定したい単価や項目にする	【決定】スイッチを押す
【▲】【▼】スイッチを押して、単価を設定する 押すたびに 1 円ずつ増減します。  ● 【▲】【▼】スイッチを押し続けると、早送りします。	【決定】スイッチを押す 単価の設定を終了します。
【▲】【▼】スイッチを押して、単価を設定する 押すたびに 1 円ずつ増減します。  ● 【▲】【▼】スイッチを押し続けると、早送りします。	【決定】スイッチを押す 単価の設定を終了します。
【▲】【▼】スイッチを押して、単価を設定する 押すたびに 1 円ずつ増減します。  ● 【▲】【▼】スイッチを押し続けると、早送りします。	【決定】スイッチを押す 単価の設定を終了します。
【▲】【▼】スイッチを押して、Eco ガイドで表示する項目を設定する 「ガス」→「お湯」→「電気」→「CO ₂ 排出量」→「OFF (表示なし)」の順に切り替わります。 	【決定】スイッチを押す Eco ガイドの設定を終了します。

工場出荷時は、ガス (天然ガス) : 「100 円 / m³」、
ガス (プロパンガス) : 「450 円 / m³」に設定されています。

工場出荷時は、お湯 : 「200 円 / m³」に設定されています。
● お湯単価は水道の料金単価を設定してください。
(ガスの料金単価は含まれません)

工場出荷時は、電気 : 「20 円 / kWh」に設定されています。
● マルチ計測ユニットが設置されていない場合は、
電気は表示されません。

工場出荷時は、「お湯」に設定されています。
● マルチ計測ユニットが設置されていない場合は、
電気は表示されません。

エネルギーの設定を変更する (ガス・お湯・電気)

目標値の設定は「おまかせモード」と「自分でモード」の2種類から選択できます。
● 台所リモコンで操作します。

項目	操作	1【運転】スイッチを「切」にする	2【エネルギー】スイッチを押して変更する項目に切り替わる
ガス・お湯・電気の目標値を「おまかせモード」で設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする		【エネルギー】スイッチを複数回押して、【目標】を表示する

項目	操作	1【運転】スイッチを「切」にする	2【エネルギー】スイッチを押す	3【▲】【▼】スイッチを押す
ガス・お湯・電気の目標値を「自分でモード」で設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする		【エネルギー】スイッチを複数回押して、【目標】を表示する	【▲】【▼】スイッチを押して【OF Auto】を選ぶ

※続けて他の設定をするときは【決定】スイッチを押さず、【エネルギー】スイッチを押して設定する項目を選んでください。

「おまかせモード」と「自分でモード」について

おまかせモード

過去の使用量から自動的に目標値が設定され、毎日自動更新します。
使用開始から2週間が経過すると、2週間分の使用量の平均が目標値として設定されます。
本機の使用を開始してから2週間の期間は、自分でモードの工場出荷時の設定が目標値となります。

自分でモード

お客さまが任意の目標値を設定できます。季節による使用量の変化に合わせて目標値の料金を設定することをおすすめします。
「自分でモード」で設定した場合は、目標値の自動更新は行いません。

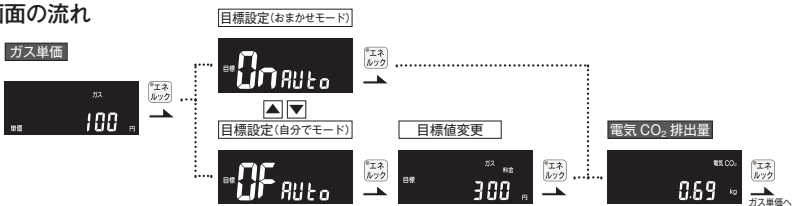
工場出荷時は、【On Auto】（おまかせモード）に設定されています。【OF Auto】（自分でモード）の工場出荷時の目標値は、ガス（天然ガス）：「300 円」、ガス（プロパンガス）：「700 円」、お湯：「150 円」、電気：「300 円」に設定されています。

電気の目標値の設定

項目	操作	3【▲】【▼】スイッチを押して設定したい項目にする	4【決定】スイッチを押す
電気の目標値を設定したい	【▲】【▼】スイッチを押して【On Auto】を選ぶ		【決定】スイッチを押す 目標値の設定を終了します。

項目	操作	4【エネルギー】スイッチを押す	5【▲】【▼】スイッチを押す	6【決定】スイッチを押す
電気の目標値を設定したい	【エネルギー】スイッチを繰り返し押して、目標を設定する項目を選ぶ 「ガスの目標値」→ 「お湯の目標値」→ 「電気の目標値」の順に切り替わります。		【▲】【▼】スイッチを押して、目標値を変更する 押すたびに1円ずつ増減します。 ●【▲】【▼】スイッチを押し続けると、10円単位で進みます。	設定が終了したら、【決定】スイッチを押す 目標値の設定を終了します。

画面の流れ



エネルギーの設定を変更する (CO₂ 排出

ガス・お湯・電気の CO₂ 排出係数を設定できます。
CO₂ 排出係数とは、エネルギーの単位供給当たりどれだけ CO₂ を排出しているかを示す数値です。

項目 \ 操作	1 【運転】スイッチを「切」にする	2 【エネルギー】スイッチを押して変更する項目に切り替える	
ガスの CO ₂ 排出係数を設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする	 【エネルギー】スイッチを複数回押して、【ガス】と【CO ₂ 】を表示する	
お湯の CO ₂ 排出係数を設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする	 【エネルギー】スイッチを複数回押して、【お湯】と【CO ₂ 】を表示する	
電気の CO ₂ 排出係数を設定したい	【運転】スイッチを押して「切」にする	 【エネルギー】スイッチを複数回押して、【電気】と【CO ₂ 】を表示する	

※エネルギーの供給先により CO₂ 排出係数は異なります。ご使用のエネルギーの供給先にお問い合わせください。
※続けて他の設定をするときは【決定】スイッチを押さず、【エネルギー】スイッチを押して設定する項目を選んでください。

係数を設定する)

3 【▲】【▼】スイッチを押して設定したい値にする	4 【決定】スイッチを押す	
【▲】【▼】スイッチを押して、CO ₂ 排出係数を設定する 押すたびに 0.01kg ずつ増減します。  ● 【▲】【▼】スイッチを押し続けると、早送りします。	設定が終了したら、【決定】スイッチを押す CO ₂ 排出係数の設定を終了します。	● 工場出荷時は、ガス（天然ガス）：「2.29kg/m ³ 」、ガス（プロパンガス）：「6.17kg/m ³ 」に設定されています。
【▲】【▼】スイッチを押して、CO ₂ 排出係数を設定する 押すたびに 0.01kg ずつ増減します。  ● 【▲】【▼】スイッチを押し続けると、早送りします。	設定が終了したら、【決定】スイッチを押す CO ₂ 排出係数の設定を終了します。	● 工場出荷時は、お湯：「0.36kg/m ³ 」に設定されています。
【▲】【▼】スイッチを押して、CO ₂ 排出係数を設定する 押すたびに 0.01kg ずつ増減します。  ● 【▲】【▼】スイッチを押し続けると、早送りします。	設定が終了したら、【決定】スイッチを押す CO ₂ 排出係数の設定を終了します。	● 工場出荷時は、電気：「0.69kg/kWh」に設定されています。 ● マルチ計測ユニットが設置されていない場合は、電気は表示されません。

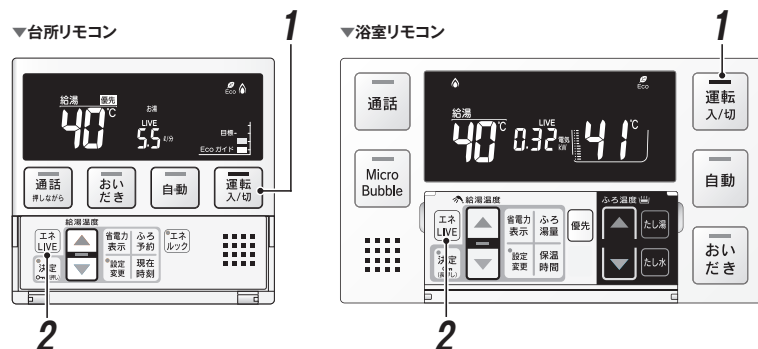
現在のお湯・電気の使用量を表示する

現在使用中の単位時間当たりのお湯・電気の使用量を確認することができます。（時計部に表示されます）

- 台所・浴室リモコンそれぞれで設定します。

補 足

- マルチ計測ユニットが設置されていない場合は、電気は表示されません。



(エネ LIVE)

1 【運転】スイッチを「入」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯します。

2 【エネ LIVE】スイッチを押して、表示する項目を選ぶ

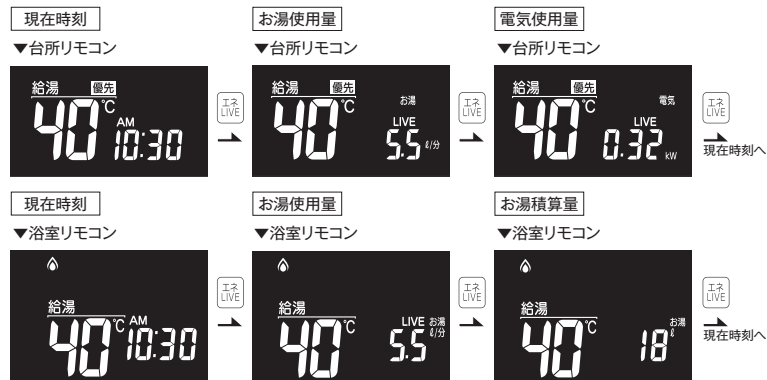
- エネ LIVE の表示項目については、前ページの「画面の流れ」を参照してください。

エネ LIVE について

台所リモコンは「現在時刻」→「お湯使用量」→「電気使用量」の順に切り替わります。

浴室リモコンは「現在時刻」→「お湯使用量」→「お湯積算量」の順に切り替わります。

画面の流れ



- お湯積算量は、お使いになったお湯の使用量を積算して表示します。お湯を止めてから 10 分経過すると [---] に戻って積算します。10 分以内に再度お湯を使うと前回までのお湯の使用量に加算します。

過去のすべてのエネルギー使用量の

今日、昨日のエネルギーに関するすべてのエネルギー使用量のデータを消去することができます。

- 台所リモコンで操作します。

補 足

- マルチ計測ユニットが設置されていない場合は、電気は表示されません。



エネルギー使用量のデータの消去について

- 「おまかせモード」の目標値は、工場出荷時の目標値に戻ります。
- エネルギー使用量データを消去しない場合は、手順3で「no」を表示させてから【決定】スイッチを押します。
- 消去したエネルギー使用量データは、元に戻せません。

データを消去する

1 【運転】スイッチを「切」にする

- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が消灯します。

2 【エネルギー】スイッチを長押しする

次の表示が点滅します。



3 【▲】【▼】スイッチを押して、【YES】を表示する



4 【決定】スイッチを押す

過去の実績データが消去されます。

各種設定を変更する（設定 1）

音の設定、運転を切ったときの時計の表示などを変更することができます。

- 台所・浴室リモコンそれぞれで操作します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。

項目	操作	1【設定変更】スイッチを押す	2【▲】【▼】スイッチを押す	3【決定】スイッチを押す																			
音の大きさを 変更したい		▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを1回押して、設定番号を【01】にする	▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、音の大きさを変更する	【決定】スイッチを押す 音の大きさの設定を終了します。	<table><tr><th>リモコン表示</th><th>音声</th><th>湯はり完了のメロディー・音声</th></tr><tr><td>3</td><td>大</td><td>大</td></tr><tr><td>2</td><td>中</td><td>中</td></tr><tr><td>1</td><td>小</td><td>小</td></tr><tr><td>0</td><td>なし</td><td>中（メロディーのみ）</td></tr><tr><td>-</td><td>なし</td><td>なし</td></tr></table> ● 工場出荷時は【2】に設定されています。 ● 【0】または【-】に設定した場合でも、注意喚起する音声・ブザーは消えません。	リモコン表示	音声	湯はり完了のメロディー・音声	3	大	大	2	中	中	1	小	小	0	なし	中（メロディーのみ）	-	なし	なし
リモコン表示	音声	湯はり完了のメロディー・音声																					
3	大	大																					
2	中	中																					
1	小	小																					
0	なし	中（メロディーのみ）																					
-	なし	なし																					
おいただき完了メロディーと 音声を出したい		▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【02】にする	▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、メロディーと音声の設定を変更する	【決定】スイッチを押す メロディーと音声の設定を終了します。	おいただき完了報知 浴室リモコンでおいただきスイッチを押したときに、おいただき完了をメロディーと音声「おふろが沸きました」で台所リモコンおよび浴室リモコンそれぞれからお知らせすることができます。 台所リモコンでおいただきスイッチを押したときは、必ずおいただき完了をメロディーと音声でお知らせします。 <table><tr><th>リモコン表示</th><th>設定内容</th></tr><tr><td>0n</td><td>メロディー・音声でお知らせします。</td></tr><tr><td>0F</td><td>メロディー・音声でお知らせしません。</td></tr></table> ● 工場出荷時は【0F】に設定されています。 ● 音の大きさを【0】（音声消し）に設定した場合でも、おいただき完了を知らせるメロディーは流れます。	リモコン表示	設定内容	0n	メロディー・音声でお知らせします。	0F	メロディー・音声でお知らせしません。												
リモコン表示	設定内容																						
0n	メロディー・音声でお知らせします。																						
0F	メロディー・音声でお知らせしません。																						
運転を切ったときも時計を 表示したい		▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【03】にする	▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、時計表示設定を変更する	【決定】スイッチを押す 時計表示設定を終了します。	<table><tr><th>リモコン表示</th><th>設定内容</th></tr><tr><td>0n</td><td>【運転】スイッチ「切」時または、省電力表示（表示消状態）でも時刻を表示します。</td></tr><tr><td>0F</td><td>時刻を表示しません。</td></tr></table> ● 工場出荷時は【0F】に設定されています。	リモコン表示	設定内容	0n	【運転】スイッチ「切」時または、省電力表示（表示消状態）でも時刻を表示します。	0F	時刻を表示しません。												
リモコン表示	設定内容																						
0n	【運転】スイッチ「切」時または、省電力表示（表示消状態）でも時刻を表示します。																						
0F	時刻を表示しません。																						
音声案内の内容を 変更したい ※ 設定は台所リモコンのみ		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【03】にする	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、音声案内の設定を変更する	【決定】スイッチを押す 音声案内の内容の設定を終了します。	音声案内の頻度とお知らせする内容を変更することができます。 <table><tr><th>リモコン表示</th><th colspan="2">音声案内（例）</th></tr><tr><td>表示</td><td>【運転】スイッチ「入」 / 「切」時</td><td>【自動】スイッチ「入」時</td></tr><tr><td>0n（多い）</td><td>「運転スイッチを入れました」 「運転スイッチを切ります」</td><td>「〇〇度でおふろに自動でお湯を入れます、おふろの栓を確かめてください」</td></tr><tr><td>0F（標準）</td><td>メロディーのみ</td><td>「〇〇度でお湯はりをします」</td></tr></table> ● 工場出荷時は【0n】に設定されています。 ● 音声・音量の設定を【0】（音声消し）または【-】（消音）に設定した場合は、音声案内が流れません。	リモコン表示	音声案内（例）		表示	【運転】スイッチ「入」 / 「切」時	【自動】スイッチ「入」時	0n（多い）	「運転スイッチを入れました」 「運転スイッチを切ります」	「〇〇度でおふろに自動でお湯を入れます、おふろの栓を確かめてください」	0F（標準）	メロディーのみ	「〇〇度でお湯はりをします」						
リモコン表示	音声案内（例）																						
表示	【運転】スイッチ「入」 / 「切」時	【自動】スイッチ「入」時																					
0n（多い）	「運転スイッチを入れました」 「運転スイッチを切ります」	「〇〇度でおふろに自動でお湯を入れます、おふろの栓を確かめてください」																					
0F（標準）	メロディーのみ	「〇〇度でお湯はりをします」																					
画面の明るさを 変更したい		▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【04】にする	▼浴室リモコン  ▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、画面の明るさを変更する	【決定】スイッチを押す 画面の明るさの設定を終了します。	<table><tr><th>リモコン表示</th><th>画面の明るさ</th></tr><tr><td>3</td><td>明るい</td></tr><tr><td>2</td><td>標準</td></tr><tr><td>1</td><td>暗い</td></tr></table> ● 工場出荷時は【2】（標準）に設定されています。	リモコン表示	画面の明るさ	3	明るい	2	標準	1	暗い										
リモコン表示	画面の明るさ																						
3	明るい																						
2	標準																						
1	暗い																						

各種設定を変更する

各種設定を変更する（設定 1）

入浴タイマー、浴室低温お知らせなどを変更することができます。

- 台所・浴室リモコンそれぞれで操作します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。（手動セルフクリーンは「入」のときのみ）

項目	操作	1【設定変更】スイッチを押す	2【▲】【▼】スイッチを押す	3【決定】スイッチを押す					
入浴タイマーの時間を変更したい ※ 設定は浴室リモコンのみ		▼浴室リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【05】にする ※ 【05】は対応する全自動タイプの熱源機をご使用の場合のみ表示されます。	▼浴室リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、タイマーを変更する リモコン表示の「0F」から5分ごとに切り替わります。	【決定】スイッチを押す 入浴タイマー設定を終了します。	リモコン 表示 設定内容 5-60 5分ごとにタイマーを設定できます。 0F お知らせしません。 ● 工場出荷時は【0F】に設定されています。 ※入浴タイマーについては3ページを参照してください。  この部分が点滅します				
手動でセルフクリーンを行いたい ※ 設定は浴室リモコンのみ ※【運転】スイッチが「入」のときに操作できます。		▼浴室リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【06】にする ※【06】は対応する熱源機をご使用の場合のみ表示されます。	▼浴室リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、セルフクリーンのコースを選択する	【決定】スイッチを押す セルフクリーンを開始します。	リモコン 表示 設定内容 A 高温（48℃）でセルフクリーン b セルフクリーン（ふろ設定温度） 0F しない ● 工場出荷時は【0F】に選択されています。 ※セルフクリーンについては60ページを参照してください。				
浴室低温お知らせ設定を変更したい ※ 設定は台所リモコンのみ		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【06】にする ※台所リモコンに【07】が表示される場合は、【06】は表示されません。	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、浴室低温お知らせの設定を変更する	【決定】スイッチを押す 浴室低温お知らせの設定を終了します。	浴室低温お知らせの浴室温度レベルを変更できます。 リモコン 表示 設定内容 A 低め b 標準 c 高め 0F しない ● 工場出荷時は【b】に設定されています。 ※浴室低温お知らせについては3ページを参照してください。 <table><tr><th>音声案内</th><th>温度センサー</th></tr><tr><td>浴室を暖めてからの入浴をおすすめします</td><td>浴室リモコン</td></tr></table> ● 温度センサーで温度を検知するため、実際の浴室の温度と異なる場合があります。	音声案内	温度センサー	浴室を暖めてからの入浴をおすすめします	浴室リモコン
音声案内	温度センサー								
浴室を暖めてからの入浴をおすすめします	浴室リモコン								
浴室暖房の使用をおすすめする報知を変更したい ※ 設定は台所リモコンのみ		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【07】にする ※【07】は対応する給湯暖房機と浴室暖房乾燥機をご使用の場合のみ表示されます。	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、浴室暖房使用おすすめ報知の設定を変更する	【決定】スイッチを押す 浴室暖房使用おすすめ報知の設定を終了します。	リモコン 表示 設定内容 0n 浴室暖房使用おすすめ報知をする 0F 浴室暖房使用おすすめ報知をしない ● 工場出荷時は【0n】に設定されています。 ※浴室暖房の使用おすすめ報知については3ページを参照してください。 <table><tr><th>音声案内</th><th>温度センサー</th></tr><tr><td>浴室暖房の使用をおすすめします</td><td>浴室暖房乾燥機</td></tr></table> ● 温度センサーで温度を検知するため、実際の浴室の温度と異なる場合があります。 ● 浴室暖房の使用おすすめ報知で検知する温度は浴室暖房乾燥機のリモコンで変更できます。	音声案内	温度センサー	浴室暖房の使用をおすすめします	浴室暖房乾燥機
音声案内	温度センサー								
浴室暖房の使用をおすすめします	浴室暖房乾燥機								
マイクロバブルと自動湯はりの連動を変更したい ※ 設定は浴室リモコンのみ		▼浴室リモコン  【設定変更】スイッチを複数回押して、設定番号を【07】にする	▼浴室リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、連動の設定を変更する	【決定】スイッチを押す マイクロバブルと自動湯はりの連動の設定を終了します。	リモコン 表示 設定内容 0n 連動する。 0F 連動しない。 ● 工場出荷時は【0n】に設定されています。 ● マイクロバブル連動連動については22ページを参照してください。				

各種設定を変更する（設定 2）

各種設定を変更することができます。

- 台所リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。

項目	操作	1 【設定変更】スイッチを押す （1 回目は長押し）	2 【▲】【▼】スイッチを押す	3 【決定】スイッチを押す	
暖房の運転音を静かにしたい		▼台所リモコン  ※ 【01】は給湯暖房機をご使用の場合のみ表示されます。 【設定変更】スイッチを長押しして、設定番号を【01】にする	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、静音運転の設定を変更する	【決定】スイッチを押す 静音運転の設定を終了します。	リモコン表示 設定内容 0n 静音運転します。 0F 静音運転しません。 ● 【0n】（静音運転）に設定した場合は、暖房最大能力が小さくなるので、暖まるのが遅くなる場合があります。また暖房の運転音があり変わらない場合もあります。 ● 工場出荷時は【0F】（通常の運転音）に設定されています。
給湯の設定温度の上限を変更したい お湯の設定温度の上限を 44℃～60℃の間で設定できます		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを長押しした後、再度押して、設定番号を【02】にする（※）	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、給湯設定温度の上限を変更する	【決定】スイッチを押す 給湯設定温度の上限設定を終了します。	下記の 8 段階に変更できます。 「60℃」「55℃」「50℃」「48℃」「47℃」「46℃」「45℃」「44℃」 ● 工場出荷時は 60℃に設定されています。
おふろの設定温度の上限を変更したい おふろのお湯の設定温度の上限を 41℃～48℃の間で設定できます。		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを長押しした後、複数回押して、設定番号を【03】にする	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、ふろ設定温度の上限を変更する	【決定】スイッチを押す ふろ設定温度の上限設定を終了します。	下記の 8 段階に変更できます。 「48℃」「47℃」「46℃」「45℃」「44℃」「43℃」「42℃」「41℃」 ● 工場出荷時は 48℃に設定されています。
湯はり中に給湯優先しない設定にしたい		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを長押しした後、複数回押して、設定番号を【04】にする	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、給湯優先の設定を変更する	【決定】スイッチを押す 給湯優先の設定を終了します。	リモコン表示 設定内容 0n 湯はり中（自動運転・たし湯など）に給湯を使うと、湯はりを中断して給湯のお湯を優先し、使い終わると湯はりを再開します。 0F 給湯のお湯を優先しなくなり、湯はり中断が少なくなります。（元々の湯はり動作に含まれる湯はり中断はなりません） ● 【0F】（給湯を優先しない）に設定した場合、湯はりと給湯を同時に使用すると、お湯の出る量が少なくなることがあります。 ● 「給湯を優先する」「給湯を優先しない」の設定に関係なく湯はり中に給湯やシャワーを使用する場合は、ふろ設定温度のお湯が出る場合があります。 ● 工場出荷時は【0n】（給湯を優先する）に設定されています。

※ふろ給湯器の場合は、【設定変更】スイッチを長押しすると設定番号は【02】が表示されます。

各種設定を変更する（設定 2）（つづき）

各種設定を変更することができます。

- 台所リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。

項目 \ 操作		1 【設定変更】スイッチを押す (1 回目は長押し)	2 【▲】【▼】スイッチを押す	3 【決定】スイッチを押す											
おいだき時間を変更 したい		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを長押しした後、複数回押して、設定番号を【05】にする	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、おいだき時間の設定を変更する	【決定】スイッチを押す おいだき時間の設定を終了します。											
				浴室リモコンで【おいだき】スイッチを押したときのおいだき時間を変更できます。 <table><tr><th>リモコン表示</th><th>給湯暖房機</th><th>ふろ給湯器</th></tr><tr><td>A</td><td>約 5 分間</td><td>約 3 分間</td></tr><tr><td>b</td><td>約 3 分間</td><td>約 1 分間</td></tr><tr><td>┌</td><td>約 6 分間</td><td>—</td></tr></table> 前ページの「補足※1」もご覧ください。 ● 工場出荷時は【A】に設定されています。	リモコン表示	給湯暖房機	ふろ給湯器	A	約 5 分間	約 3 分間	b	約 3 分間	約 1 分間	┌	約 6 分間
リモコン表示	給湯暖房機	ふろ給湯器													
A	約 5 分間	約 3 分間													
b	約 3 分間	約 1 分間													
┌	約 6 分間	—													
セルフクリーン 機能を変更したい		▼台所リモコン  【設定変更】スイッチを長押しした後、複数回押して、設定番号を【06】にする ※【06】は全自動タイプの熱源機をご使用の場合のみ表示されます。	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、セルフクリーン機能の設定を変更する	【決定】スイッチを押す セルフクリーン機能の設定を終了します。											
				<table><tr><th>リモコン表示</th><th>設定内容</th></tr><tr><td>0n</td><td>セルフクリーンをします。</td></tr><tr><td>0F</td><td>セルフクリーンをしません。</td></tr></table> 下記「補足※2」もご覧ください。 ● 工場出荷時は【0n】に設定されています。	リモコン表示	設定内容	0n	セルフクリーンをします。	0F	セルフクリーンをしません。					
リモコン表示	設定内容														
0n	セルフクリーンをします。														
0F	セルフクリーンをしません。														

補 足 ※ 1

- ふろ温度が 50℃以上となった場合には、おいだき時間に関係なくおいだきを停止します。
- 設定したおいだき時間で、おふろのお湯が設定温度にならなかった場合は、引き続き設定温度になるまでおいだきます。ふろ設定温度の変更については、「おふろの設定温度を変更する」(E3F 34 ページ)を参照してください。
- 台所リモコンで【おいだき】スイッチを押したときは、おいだき時間の設定には関係なく、ふろ設定温度までおいだきし停止します。

補 足 ※ 2

- セルフクリーン機能とは、ふろ配管に残ったお湯を自動で排水する機能です。次におふろを沸かすときに、古いお湯と新しいお湯が混ざらず、きれいなお湯で入浴できます。
- セルフクリーン機能の使い方は以下の通りです。

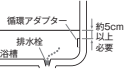
1 自動運転 (E3F 19 ページ) または 予約運転 (E3F 25 ページ) でおふろを沸かす

2 【運転】スイッチ「入」、【自動】スイッチ「切」になっていることを確認する

- 【自動】スイッチが「入」になっている場合は、【自動】スイッチを押して、「切」にしてください。

3 水位を確認する

- 排水栓を抜く前に、循環アダプターの上端から上に約 5cm 以上の水位があるか確認してください。



4 ポンプが停止して残り湯の水面が安定した後（【自動】スイッチを「切」にしてから 1 分以上経過後）に、浴槽の排水栓を抜く

- 【自動】スイッチを「切」にしても、しばらくはポンプが回ります。

5 約 5 リットルのお湯が出て、ふろ配管内のお湯を押し流す

- 残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約 5 リットルのお湯が出て、ふろ配管に残ったお湯を排水します。また、同時に配管の汚れを洗い流します。このとき画面には、自動運転の湯はり中と同じマークが表示されます。



- セルフクリーン機能は以下の状態で排水したときにはたらかず。
 - ・【運転】スイッチ「入」で【自動】スイッチ「切」の状態
 - ・循環アダプターの上端より約 5cm 以上の水位がある状態
- 【運転】スイッチを「切」の状態でも残り湯を排水すると、セルフクリーン機能は作動しません。
- 【自動】スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプが停止して残り湯の水面が安定した後（【自動】スイッチを「切」にしてから 1 分経過後）にしてください。セルフクリーン機能ははたらかない場合があります。

59

60

各種設定を変更する（設定 2）（つづき）

- 各種設定を変更することができます。
- 台所リモコンで操作します。
 - 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。

項目	操作	1【設定変更】スイッチを押す (1 回目は長押し)	2【▲】【▼】スイッチを押す	3【決定】スイッチを押す									
浴室暖房と自動運転を連動させたい		▼台所リモコン  ※【07】は対応する給湯暖房機と浴室暖房乾燥機をご使用の場合のみ表示されます。 【設定変更】スイッチを長押しした後、複数回押して、設定番号を【07】にする	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、連動の設定を変更する	【決定】スイッチを押す 浴室暖房連動の設定を終了します。	<table><tr><th>リモコン表示</th><th>設定内容</th></tr><tr><td>0n</td><td>する</td></tr><tr><td>0t</td><td>自動</td></tr><tr><td>0F</td><td>しない</td></tr></table> 前ページの「補足」もご覧ください。 ● 工場出荷時は【0F】に設定されています。	リモコン表示	設定内容	0n	する	0t	自動	0F	しない
リモコン表示	設定内容												
0n	する												
0t	自動												
0F	しない												
入浴沸き上げを変更したい		▼台所リモコン  ※【08】は対応する熱源機をご使用の場合のみ表示されます。 【設定変更】スイッチを長押しした後、複数回押して、設定番号を【08】にする	▼台所リモコン  【▲】【▼】スイッチを押して、入浴沸き上げを変更する	【決定】スイッチを押す 入浴沸き上げの設定を終了します。	<table><tr><th>リモコン表示</th><th>設定内容</th></tr><tr><td>0n</td><td>入浴沸き上げをする。</td></tr><tr><td>0F</td><td>入浴沸き上げをしない。</td></tr></table> ● 工場出荷時は【0F】に設定されています。 ※入浴沸き上げについては3ページを参照してください。	リモコン表示	設定内容	0n	入浴沸き上げをする。	0F	入浴沸き上げをしない。		
リモコン表示	設定内容												
0n	入浴沸き上げをする。												
0F	入浴沸き上げをしない。												

補 足

- 自動運転（自動湯はり）の開始と同時に、浴室暖房乾燥機の暖房運転を自動で開始します。
 - 【0n】（する）または【0t】（自動）に設定している場合は、【自動】スイッチを「切」にすると連動して浴室暖房も「切」になります。
- 連動運転時の浴室暖房乾燥機の動作
- | | |
|------|---|
| 運転時間 | 浴室暖房リモコンで設定したタイマー時間とこのリモコンで設定した保温時間の短い方 |
| 風量 | 自動 |
| 温度設定 | 高 |
- タイマーを30分未満に設定している場合は、30分に変更になります。また、左記と異なる運転を行う浴室暖房乾燥機もあります。
- 【0t】（自動）に設定している場合は、浴室の温度が低いことを浴室暖房乾燥機が検知したときに連動して運転します。対応している脱衣室暖房機も併設されている場合は、脱衣室暖房機も同時に連動して運転します。検知する温度は浴室暖房乾燥機のリモコンで変更できます。
 - 浴室暖房乾燥機が連動運転したときの表示画面

▼浴室リモコン



停電時にお湯を使う

停電時に車のアクセサリソケット（シガーソケット）と停電対応ユニット（別売）を接続し、熱源機の電源プラグを停電対応ユニットに差し込み、台所リモコンで停電モードに変更してお使いください。

なお、停電モードは給湯だけが使用可能になる機能で、お風呂のおいだしや暖房などを使うことはできません。

停電対応ユニット（インバーター）、熱源機の取扱説明書もよくお読みいただき、正しくご使用ください。

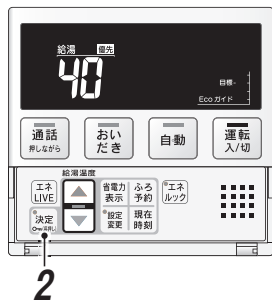
※ 停電モード対応の熱源機でのみ使用できる機能です。

熱源機の取扱説明書の「主な仕様・能力表」をご確認ください。

※ 停電モードは熱源機の機能を給湯運転に限定して給湯能力も制限することによって、消費電力を抑えるためのモードです。停電モードに変更せずに使用すると故障の原因となりますのでご注意ください。

● 台所リモコンで操作します。

▼台所リモコン



1 車（アクセサリソケット）



停電対応
ユニット
(別売)
UF-TTU1



1 車のアクセサリソケット（シガーソケット）に停電対応ユニット（別売）を接続し、車のエンジンをかけてから停電対応ユニットの電源を「ON」し、熱源機の電源プラグを停電対応ユニットに差し込む

リモコンの画面がスクロール表示（約5分間）します。

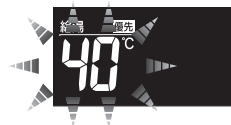


補 足

- 5分間無操作の場合は、画面表示が消えて通常モードになります。【運転】スイッチを押した場合も通常モードになります。
- スクロール中は、暖房機能（給湯暖房機の場合）、凍結予防機能がはたらきません。

2 5分以内に台所リモコンの【決定】スイッチを5秒以上押す

停電モードに入ります。



- 台所リモコン、浴室リモコンの【運転】スイッチのランプ（黄緑）と給湯温度表示が点滅すれば、お湯が使えます。

補 足

- 5分を過ぎたときは、はじめからやり直してください。
- 誤って停電モードになってしまった場合は、再度【決定】スイッチを5秒以上押してください。（通常モードに戻ります）

ご使用前に必ずご確認ください

- 熱源機の電源ケーブルに電源プラグは付いていますか？
電源プラグが付いていない電源ケーブルで配線された熱源機の場合は、この機能を使うことはできません。
- 熱源機のアース線は接続されたままにしておいてください。
- ガス・水は供給されていますか？
ガスが遮断されている状態や断水時には使用できません。



停電モードについて

- 自動運転やおいだし・予約運転などの「おふろ操作」とマイクロバブル運転はできません。（スイッチ受付音は鳴ります）
- 浴室リモコンのふろ温度表示はしません。
- 給湯暖房機の場合、浴室暖房や床暖房などの「暖房操作」はできません。
- 運転スイッチを「切」にすることはできません。
- 時計（現在時刻）の設定はできますが時刻表示しません。

お願い

- 停電対応ユニットを使用する場合は、必ず台所リモコンで停電モードにしてご使用ください。
- 車のエンジンをかけて、アイドリング状態でご使用ください。（アイドリングストップ機能付きの車は、その機能を「OFF（切）」してください）ただし、アイドリングが条例などで禁止されている場合は、それに従ってください。なお、車の発電能力やバッテリーの状態により停止する場合があります。
- 停電が復帰したら、熱源機の電源プラグを元のコンセントに差し込んでください。
- お湯を使い終わったら、熱源機の電源プラグを抜き、停電対応ユニットの電源と車のエンジンを切ってください。再びお湯を使うときは、はじめからやり直してください。

停電モード使用時のご注意

- 停電モード中は凍結予防機能がはたらきません。
屋外の水が凍るおそれがある場合で熱源機をご使用にならない場合は、熱源機の取扱説明書の「冬期の凍結による破損防止について」の【水抜きによる方法】に従って、熱源機の水抜きを行ってください。
- 12V バッテリー搭載車で電流ヒューズ 15A 以上のアクセサリソケットを使用してください。低い容量のものを使用するとヒューズが切れる可能性があります。
- 停電対応ユニットは雨がかららないよう、必ず車内に置いてご使用ください。
- 停電対応ユニットで熱源機を運転させる場合は、充電器など熱源機以外のものを同時に動作させないようにしてください。
- 車のバッテリー状態や停電対応ユニットの保護回路によって使用中に突然停止する場合がありますので、お湯から水への急激な温度変化にご注意ください。
- 停電モード中は給湯能力が制限されます。お湯の量が少なかったり設定温度にならないなどの現象が起こることもあります。故障ではありません。
- アース線付電源プラグの場合は電源プラグだけを接続してください。
- 電源延長ケーブルを使用する場合は 50m までとし、短いケーブルを継ぎ足しての延長はしないでください。
- 接続可能な停電対応ユニット
UF-TTU1（特電変製：SK120-112）

リモコンのスイッチをロックする (ロック機能)

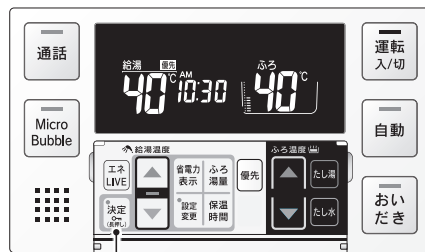
お年寄りや小さなお子さまが誤った操作をしないようにリモコンのスイッチをロックできます。

- 台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。
- 【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。

▼台所リモコン



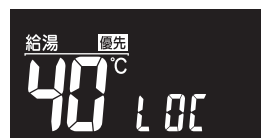
▼浴室リモコン



1 【決定】スイッチを約3秒以上長押しする

- ロックされたスイッチを押したときは、音声で「ロック中のため操作できません」とお知らせします。
- ロックを解除する場合は、もう一度同じ操作を行ってください。

▼台所リモコン



▼浴室リモコン



補 足

- 停電したり、電源プラグを抜いた後は、ロックは解除されます。
 - ロックを設定している場合でも、下記の操作は行うことができます。

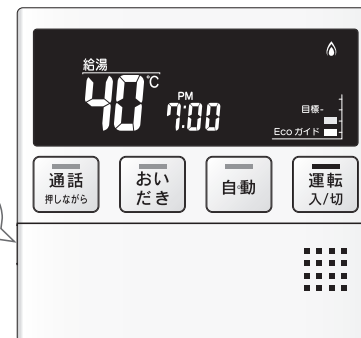
運転スイッチの「切」	ふろ自動スイッチの「切」
おいだきスイッチの「切」	たし湯スイッチの「切」
たし水スイッチの「切」	呼び出しスイッチ
マイクろバブルスイッチの「切」	ふろ予約スイッチの「切」
- 停電モード、スタンバイモード中はロックできません。

ミストサウナ準備完了報知機能

ミストサウナ準備完了報知機能に対応する給湯暖房機と浴室暖房乾燥機をご使用の場合は、ミストサウナが準備完了すると、台所リモコンから音声でお知らせします。

- 台所リモコンのみ報知します。

▼台所リモコン



ミストサウナの準備ができました。

補 足

- ミストサウナ準備完了をお知らせするかどうかは浴室暖房乾燥機のリモコンで設定できます。詳しくは浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご確認ください。

音声一覧

リモコンの操作を行ったときの音声などの一例を記載しています。

■台所リモコン

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声
運転（「入」にする）	給湯温度が 60℃以外	（メロディー）（運転スイッチを入れました。（※ 1））
	給湯温度が 60℃のとき	（メロディー）（運転スイッチを入れました。（※ 1）） あついお湯が出ます。
運転（「切」にする）		（メロディー）（運転スイッチを切ります。（※ 1））
給湯温度変更	台所リモコン優先のとき	給湯温度を○℃に設定しました。
給湯温度変更（60℃設定）		あついお湯が出ます。給湯温度を 60℃に設定しました。
自動		（○℃でおふろに自動でお湯を入れます。おふろの栓を確かめてください。（※ 1）（○℃でお湯はりをします。（※ 2）） （浴室を暖めてからの入浴をおすすめします。（※ 3））（浴室暖房の使用をおすすめします。（※ 4））
	自動湯はり完了前	（ビビビッ× 5）まもなくおふろが沸きます。
	自動湯はり完了時	（メロディー）おふろが沸きました。 （○時間保温します。 / 保温運転しません。（※ 1））
おいだき		（○℃までおいだきします。（※ 1））（おいだきをします。（※ 2））
	おいだき終了時	（メロディー）おふろが沸きました。
エネルギーック	料金表示	○○の料金を表示します。
	目標値表示	○○の目標値を表示します。
	CO ₂ 排出量表示	CO ₂ の排出量を表示します。
	使用量表示	○○の使用量を表示します。
エネルギーック設定	エネルギーックの設定ができます。 （詳しい操作方法は取扱説明書をご確認ください。（※ 1））	
	ガスの単価設定	ガスの 1m ³ 当たりの料金を変更できます。
	お湯の単価設定	お湯の 1m ³ 当たりの料金を変更できます。
	電気単価設定	電気の 1kWh 当たりの料金を変更できます。
	Eco ガイド設定	エコガイドのエネルギーを変更できます。
	目標設定	過去の使用量を元に目標値を自動更新します。
	個別設定	目標値を自由に変更できます。
	ガスの目標値の設定	ガスの目標値を変更できます。
	お湯の目標値の設定	お湯の目標値を変更できます。
	電気の目標値の設定	電気の目標値を変更できます。
	ガスの CO ₂ 排出量の設定	ガスの 1m ³ 当たりの CO ₂ 排出量を変更できます。
	お湯の CO ₂ 排出量の設定	お湯の 1m ³ 当たりの CO ₂ 排出量を変更できます。
	電気の CO ₂ 排出量の設定	電気の 1kWh 当たりの CO ₂ 排出量を変更できます。
ふろ予約	エネルギー履歴消去	
	過去の実績データをすべて消去します。	
	おふろの予約を変更できます。	
現在時刻	決定	おふろの予約を設定しました。 （おふろの栓を確かめてください。（※ 1））
	現在時刻を設定できます。	
現在時刻	決定	現在時刻を設定しました。

- （※ 1）台所リモコンで音声案内の設定を **[0n]** としているときのみ案内します。
- （※ 2）台所リモコンで音声案内の設定を **[0f]** としているときのみ案内します。
- （※ 3）浴室低温お知らせを **[R]** **[b]** **[E]** にしているとき案内します。
- （※ 4）浴室暖房使用おすすめ報知を **[0n]** にしているとき案内します。

音声一覧

■台所リモコン（つづき）

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声
省電力表示		省電力モードを変更できます。
エネ LIVE	お湯	お湯の現在の使用量を表示します。
	電気	電気の現在の使用量を表示します。
現在時刻	現在時刻	現在時刻を表示します。
Eco シグナル設定		Eco シグナルの湯量を変更できます。 （詳しくは取扱説明書をご確認ください。（※ 1））
設定 1	各種設定を変更できます。 （詳しくは取扱説明書をご確認ください。（※ 1））	各種設定を変更できます。 （詳しくは取扱説明書をご確認ください。（※ 1））
		音声の音量を変更できます。
		音声は○です。
		音声を消します。
	浴室リモコンのおいだき完了報知機能	浴室リモコンのおいだき完了報知機能を変更できます。
	音声案内	音声案内を変更できます。
	運転を切ったときの時計表示	運転を切ったときの時計表示を変更できます。
	表示の明るさ	表示の明るさを変更できます。
	浴室低温お知らせ	浴室低温お知らせを変更できます。
	浴室暖房使用おすすめ報知	浴室暖房使用おすすめ報知を変更できます。
設定 2	暖房静音運転	暖房静音運転を変更できます。
	給湯最高温度	給湯最高温度を変更できます。
	ふろ最高温度	おふろの最高温度を変更できます。
	給湯優先	給湯優先を変更できます。
	おいだき時間	おいだき時間を変更できます。
	セルフクリーン機能	セルフクリーン機能を変更できます。
	浴室暖房連動	浴室暖房連動を変更できます。
	入浴沸き上げ	入浴沸き上げを変更できます。
ロック	設定時	ロックを設定しました。
	解除時	ロックを解除しました。
浴室暖房	ロック中のスイッチ操作	ロック中のため、操作できません。
	運転時	浴室暖房を開始します。
	停止時	浴室暖房を停止します。
ミストサウナ準備完了報知		ミストサウナの準備ができました。

（※ 1）台所リモコンで音声案内の設定を **[0n]** としているときのみ案内します。

音声一覧

リモコンの操作を行ったときの音声などの一例を記載しています。

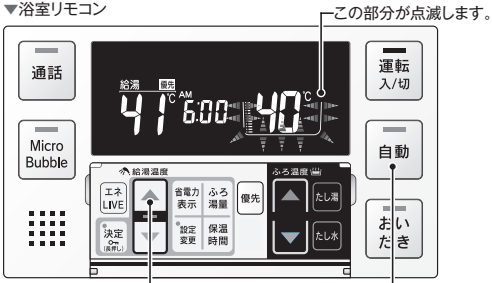
■浴室リモコン

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声
運転（「入」にする）	給湯温度が60℃以外	（メロディー）（運転スイッチを入れました。（※1））
運転（「切」にする）	給湯温度が60℃のとき	（メロディー）（運転スイッチを入れました。（※1））あつにお湯が出ます。
優先切替	浴室→台所へ優先切り替え	給湯設定温度変化なし 台所60℃ あつにお湯が出ます。
		給湯設定温度変化あり 台所60℃ あつにお湯が出ます。（給湯温度が60℃に変更されました。（※1））
	台所→浴室へ優先切り替え	60℃以外 （給湯温度が〇〇℃に変更されました。（※1））（給湯温度が変更されました。（※2））
		浴室60℃ あつにお湯が出ます。給湯温度が変更できます。
給湯温度▲または▼	浴室リモコン優先のとき	60℃以外 給湯温度が変更できます。
		浴室60℃ あつにお湯が出ます。給湯温度が変更できます。
給湯温度▲または▼（60℃設定）	給湯温度変化あり	60℃以外 給湯温度が変更できます。
給湯温度▲または▼	台所リモコン優先のとき	給湯温度が変更できます。
自動	給湯温度を〇〇℃に設定しました。	あつにお湯が出ます。給湯温度を60℃に設定しました。
	（優先スイッチを押してください。（※1））	
	（〇〇℃でおふろに自動でお湯を入れます。おふろの栓を確かめてください。（※1））（〇〇℃でお湯はりをします。（※2））	
おいだき	自動湯はり完了前	（ヒビビ×5）まもなくおふろが沸きます。
	自動湯はり完了時	（メロディー）おふろが沸きました。（〇時間保温します。／保温運転しません。（※1））
おいだき	スイッチを押したとき	おいだきをします。
	おいだき終了時	（メロディー）おふろが沸きました。（※3）
たし湯		20リットルのお湯をたします。
たし水		10リットルの水をたします。
ふろ温度		おふろの温度を〇〇℃に設定しました。
ふろ湯量（水位）		おふろの水位（湯量）を変更できます。
保温時間		保温時間を変更できます。
マイクロバブル		マイクロバブルを開始します。
省電力表示		省電力モードを変更できます。
エネLIVE	お湯の使用量	お湯の現在の使用量を表示します。
	お湯の積算量	お湯の積算量を表示します。
Ecoシグナル設定	現在時刻	現在時刻を表示します。
		Ecoシグナルの湯量を変更できます。（詳しくは取扱説明書をご確認ください。（※1））
各種設定	音声音量	各種設定を変更できます。（詳しくは取扱説明書をご確認ください。（※1））
	浴室リモコンのおいだき完了報知機能	音声の音量を変更できます。
	運転を切ったときの時計表示	音声は〇です。
	表示の明るさ	音声を消します。
	入浴タイマー	浴室リモコンのおいだき完了報知機能を変更できます。
	手動配管洗浄	運転を切ったときの時計表示を変更できます。
	高温で開始	表示の明るさを変更できます。
	開始	入浴タイマーを変更できます。
ロック	セルフクリーニング機能を手動で開始できます。	セルフクリーニングを開始します。
	セルフクリーニングを開始します。	セルフクリーニングを開始します。
	マイクロバブル運動	お湯はり後にマイクロバブルを自動で開始できます。
	設定時	ロックを設定しました。
入浴タイマー	解除時	ロックを解除しました。
	ロック中のスイッチ操作	ロック中のため、操作できません。
入浴タイマー	設定時刻になったとき	入浴してから、設定した時間が経過しました。

- （※1）台所リモコンで音声案内の設定を【Gn】としているときのみ案内します。
（※2）台所リモコンで音声案内の設定を【Gf】としているときのみ案内します。
（※3）浴室リモコンのおいだき完了報知機能の設定を【Gn】に設定しているとき

熱源機移設の再設定

増・改築などで浴槽を買い替えた場合や熱源機の設置場所を移動した場合、湯はりの水位が設定水位と大きく異なる場合は、新しい浴槽サイズなどを熱源機に記憶させる必要があります。以下の手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。



【▲】スイッチを1秒以上押しながら【自動】スイッチを押す。
（【運転】スイッチ「入」、【自動】スイッチ「切」、通常表示状態で操作）

- 1 記憶内容を消去する

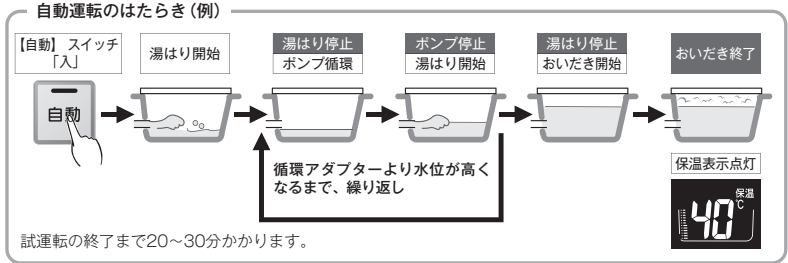
浴室リモコンの【運転】スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから上図の【▲】スイッチを1秒以上押しながら、【自動】スイッチを押し続けてください。
●記憶内容が消去され、スイッチを押している間は上図のように表示画面の浴槽のマークが点滅します。
- 2 浴槽の残り湯をすべて排水する

浴室リモコンの【運転】スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから上図の【▲】スイッチを1秒以上押しながら、【自動】スイッチを押し続けてください。
●記憶内容が消去され、スイッチを押している間は上図のように表示画面の浴槽のマークが点滅します。
- 3 排水栓をしっかりと開める

浴室リモコンの【運転】スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから上図の【▲】スイッチを1秒以上押しながら、【自動】スイッチを押し続けてください。
●記憶内容が消去され、スイッチを押している間は上図のように表示画面の浴槽のマークが点滅します。
- 4 【自動】スイッチを押す

「入」にする自動湯はり開始されます。
●運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
●運転中何回か停止しますが異常ではありません。
- 5 保温表示の点灯を確認する

表示画面に保温表示が点灯すれば試運転完了です。
●そのまま保温運転を続ける必要がない場合は、もう一度【自動】スイッチを押して、【自動】スイッチのランプ（オレンジ）を消灯させてください。



故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に熱源機本体の取扱説明書「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

■故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に右図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。



1 ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認する

ガス栓 給水元栓 全開にする

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉める

全開にする

3 【運転】スイッチを「切」にして、再び「入」にする

4 再び使用する

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
021	給湯・自動おいたき暖房	140	給湯・暖房自動おいたき	312	自動おいたき	520	給湯・自動おいたき	636	マイクログラブル	723	給湯・自動おいたき
032	自動おいたきマイクログラブル	161	給湯自動おいたき	313	自動おいたき暖房	521	給湯自動おいたき	640	給湯・暖房自動おいたき	750	給湯・暖房自動おいたき
043	給湯・暖房自動おいたき	162	給湯・暖房自動おいたき	321	給湯自動おいたき	523	自動おいたき	642	自動おいたき	760	給湯・暖房自動おいたき
101	給湯自動おいたき	163	自動おいたき暖房	322	自動おいたき	543	給湯・暖房自動おいたき	643	自動おいたき暖房	888	リモコン運転「入」時
102	自動おいたき	170	給湯・暖房自動おいたき	323	自動おいたき暖房	560	給湯・自動おいたき	646	マイクログラブル	900	給湯・自動おいたき
103	自動おいたき暖房	173	給湯・暖房自動おいたき	331	給湯自動おいたき	562	給湯・自動おいたき	651	給湯自動おいたき	901	給湯自動おいたき
111	給湯自動おいたき	190	給湯・暖房自動おいたき	380	給湯・自動おいたき	570	給湯・自動おいたき	661	給湯自動おいたき	902	自動おいたき
112	自動おいたき	196	マイクログラブル	390	給湯・自動おいたき	580	給湯・自動おいたき	662	自動おいたき	903	自動おいたき
113	自動おいたき暖房	252	自動	416	マイクログラブル	610	給湯・自動おいたき	700	給湯・自動おいたき	920	給湯・自動おいたき
121	給湯自動おいたき	256	マイクログラブル	430	給湯・暖房自動おいたき	611	給湯・自動おいたき	710	給湯・暖房自動おいたき	930	給湯・自動おいたき
122	自動おいたき	266	マイクログラブル	432	自動	613	給湯・自動おいたき	716	マイクログラブル	991	給湯自動おいたき
123	自動おいたき暖房	290	給湯・暖房自動おいたき	433	給湯・暖房自動おいたき	632	自動おいたき	721	給湯・自動おいたき	992	自動おいたき
130	給湯・自動おいたき	310	給湯・暖房自動おいたき	502	自動おいたき	633	暖房	722	給湯自動おいたき	993	自動おいたき

ご使用の熱源機によって表示される故障表示および使用状態は異なります。
130を表示しているときは、すぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
101・102・103を表示しているときは、給湯・ふろ・暖房を使うことはできませんが、給排気異常によって十分な給湯能力がない状態です。また、380・888・920を表示している場合についても、しばらくの間は給湯・ふろ・暖房を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
888は長年にわたり機器を使用した場合に表示しますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。（機器は使用できます。）

アフターサービスについて

■アフターサービスについて

- アフターサービス・保証については、熱源機本体に準じます。
- 熱源機本体の保証書は、熱源機本体の取扱説明書にあります。必ず「販売店・お買上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 当社は、保証書に記載してあるように、熱源機の販売後、熱源機やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理をいたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 機器本体の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。
- この製品は国内専用です。

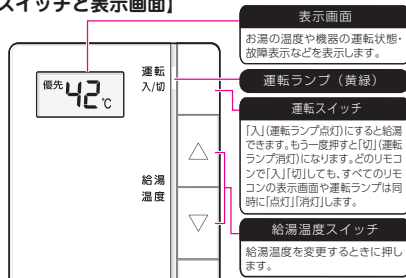
あわせてに
確認してください。

こんなときは

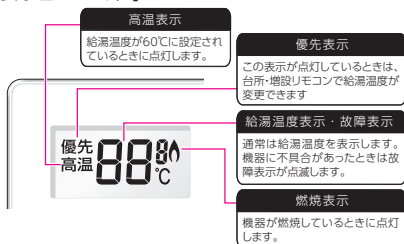
リモコンの表示画面が暗い P4

各部のなまえとはたらき

【スイッチと表示画面】



【表示画面の詳細】



- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ビッ」という操作確認音を確かめてください。

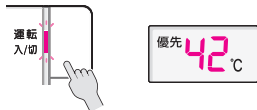
操作確認音の消しかた・鳴らしかた

- 下記の手順でスイッチを押したときに出る操作確認音(「ビッ」という音)を消すことができます。リモコンが2カ所以上設置されている場合は、それぞれのリモコンで設定します。
- 操作確認音を消すと、湯はりが終わったときや浴室リモコンで通話スイッチまたは呼び出しスイッチを押したときに鳴るブザーも消えます。

1

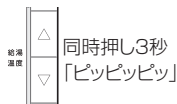
運転スイッチを押して「入」にします。

- 表示画面に給湯設定温度を表示します。
- 運転ランプ(黄緑)が点灯します。



2

給湯温度スイッチ△▽2個を同時に押します。



操作確認音:あり
(工場出荷時)

操作確認音:なし

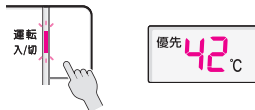
これを繰り返します



給湯温度の調節のしかた

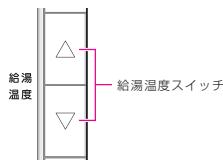
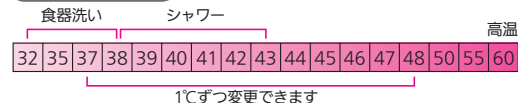
1 運転スイッチを押して「入」にします。

- 表示画面に給湯設定温度を表示します。
- 運転ランプ（黄緑）が点灯します。
- ※工場出荷時には 42℃ に設定されています。



2 給湯温度スイッチ△▽で温度を決めます。

給湯温度のめやす



優先 42℃

- 32℃から60℃までの17段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。上図は42℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
- 給湯温度スイッチ△（あつくる）を押し続けると45℃以下の設定では連続して表示が変わります。46℃以上に設定したいときは給湯温度スイッチを1回ずつ押してください。
- 給湯温度を60℃に設定すると、表示画面に「高温」が表示されます。
- 給湯温度スイッチ▽（ぬるくする）を押し続けると、60℃から32℃まで連続して表示が変わります。

高温表示

優先 60℃

警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。
- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。
- 給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。

補足

- 給湯やシャワー使用時に、ふる配管に残っていた水が浴槽内の循環アダプターから出てくることがありますが、異常ではありません。
- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合は、表示よりも高い温度のお湯が出ることがあります。

3

給湯栓を開けるとお湯が出ます。

- お湯を使っている間は、下図のように表示画面に燃焼表示が点灯します。



- 湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）と機器の火が消えて、お湯が水になる場合があります。

混合水栓使用時のご注意

- サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 運転が「切」の状態の水を使用する場合は、必ずハンドルの設定を「水」の位置にしてください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。



運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない？

- 台所、浴室、洗面所などにあるすべての給水栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。

※浴室リモコンまたは台所および増設リモコン全てに同じ給湯温度が表示されます。

そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、浴室リモコンまたは台所および増設リモコンのどちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

- 給湯温度を変更できるリモコンを切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。

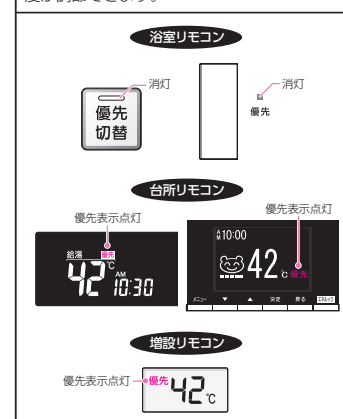
優先スイッチを1回押すたびに、給湯温度を変更できるリモコンが浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

浴室リモコンでのみ、給湯温度が調節できます。



浴室リモコンの優先スイッチを押すと…

台所リモコンおよび増設リモコンで、給湯温度が調節できます。



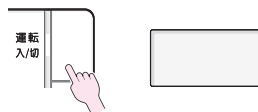
※浴室リモコンの優先スイッチや台所リモコンの優先表示については、それらのリモコンの取扱説明書をご覧ください。

リモコン表示の節電設定（省電力モード）の変更のしかた

- 省電力モードとは、リモコンの待機電力の低減（省電力）を目的とした機能です。省電力モードが「入」のときは、最後にスイッチを操作してから約3分後に表示画面が暗くなり、運転ランプも少し暗くなります。
- ただし、省電力モード中でも給湯温度などは表示されます。
- お買い上げの際には、省電力モードは「入」に設定されています。省電力モード機能を使用しない場合は、下記の手順で「切」にすることもできます。

1 運転スイッチを押して「切」にします。

- 表示画面と運転ランプが消灯します。



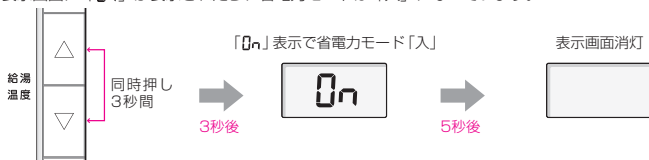
2 給湯温度スイッチ△▽2個を同時に押します。

- 表示画面に「OFF」が表示されたら、省電力モードは「切」になっています。



3 再び省電力モードを「入」にしたいときも 1 2と同じ操作をします。

- 表示画面に「ON」が表示されたら、省電力モードは「入」になっています。



※給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため省電力モードははたらきません。
※省電力モード中は、暗い部屋では表示画面が見えにくいことがあります。